



平成 24 年 9 月 6 日

【照会先】

大臣官房統計情報部人口動態・保健社会統計課

課長 小野 暁史

課長補佐 吉川 英樹

死亡・死産担当係 : 年報第一係 (内線 7490)

出生・婚姻・離婚担当係 : 年報第二係 (内線 7491)

(代表電話) 03 (5253) 1111

(直通電話) 03 (3595) 2812

平成 23 年 (2011) 人口動態統計 (確定数) の結果

厚生労働省では、このほど、平成 23 年人口動態統計 (確定数) の結果を取りまとめましたので公表します。

【調査結果のポイント】

- 出生数は減少 **平成 23 年 1,050,806 人** (△ 20,498 人) ← 平成 22 年 1,071,304 人
- 合計特殊出生率は前年同率 **平成 23 年 1.39** ← 平成 22 年 1.39
- 死亡数は増加 **平成 23 年 1,253,066 人** (+ 56,054 人) ← 平成 22 年 1,197,012 人
- 自然増減数は **平成 23 年 △ 202,260 人** (△ 76,552 人) ← 平成 22 年 △125,708 人
5 年連続減少
- 婚姻件数は減少 **平成 23 年 661,895 組** (△ 38,319 組) ← 平成 22 年 700,214 組
- 離婚件数は減少 **平成 23 年 235,719 組** (△ 15,659 組) ← 平成 22 年 251,378 組
- 東日本大震災による死亡数は **18,877 人**

詳細は、別添概況をご覧ください。

平成 24 年 9 月 6 日

【照会先】

大臣官房統計情報部人口動態・保健社会統計課

課長 小野 暁史

課長補佐 吉川 英樹

死亡・死産担当係 : 年報第一係 (内線 7490)

出生・婚姻・離婚担当係 : 年報第二係 (内線 7491)

(電話) 03-5253-1111 (代表)

03-3595-2812 (ダイヤル)

平成 23 年 (2011)

人口動態統計 (確定数) の概況

目 次

調査の概要	1
結果の概要	2
(統計表)		
第1表	人口動態総覧	3
第2表-1	人口動態総覧の年次推移	4
第2表-2	人口動態総覧(率)の年次推移	6
第3表-1	人口動態総覧, 都道府県(20大都市再掲)別	8
第3表-2	人口動態総覧(率), 都道府県(20大都市再掲)別	10
第4表	母の年齢(5歳階級)・出生順位別にみた出生数	12
第5表	母の年齢(5歳階級)・出生順位別にみた合計特殊出生率(内訳)	13
第6表	性別にみた死因順位(第10位まで)別 死亡数・死亡率(人口10万対)・構成割合	14
第7表	死因簡単分類別にみた性別死亡数・死亡率(人口10万対)	15
(別表)		
付 表	日本における外国人の人口動態・外国における日本人の人口動態	18
参 考 1	諸率の算出に用いた人口	19
参 考 2	人口動態統計からみた東日本大震災による死亡の状況について 合計特殊出生率について	20 24

この資料は、厚生労働省ホームページに掲載しています。

掲載場所：「統計情報・白書」→「各種統計調査」→「最近公表の統計資料」
→「平成 23 年人口動態統計(確定数)の概況」

<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/kakutei11/index.html>

調 査 の 概 要

- 1 調査の目的 我が国の人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。
- 2 調査の対象及び客体 「戸籍法」及び「死産の届出に関する規程」により届け出られた出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数を対象としているが、本概況は、平成23年に日本において発生した日本人の事象を客体としている。
- 3 調査の期間 平成23年1月1日～平成23年12月31日
- 4 調査の方法 市区町村長は、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の届書に基づいて人口動態調査票を作成する。
- 5 報告の系統 市区町村 —— 保健所 —— 都道府県 —— 厚生労働省
保健所を・特別区
設置する市
- 6 結果の集計 集計は、厚生労働省大臣官房統計情報部で行った。

《利用上の注意》

- 1 印刷公表している人口動態統計の資料は次のとおりである。

人口動態統計速報	人口動態統計月報	人口動態統計年報
数値：調査票を作成した数	数値：概数	数値：確定数 (概数に修正を加えたもの)
集計客体：日本における日本人及び外国人、並びに外国における日本人 いずれも前年以前発生したものを含む	集計客体：日本における日本人 (前年以前発生ものを除く)	集計客体：日本における日本人 (日本における外国人、 外国における日本人及び 前年以前発生ものは別掲)
公表：毎月 (調査月の約2か月後)	公表：毎月 (調査月の約5か月後) ：毎年(年間合計) (調査年の翌年6月)	公表：毎年(調査年の翌年9月)

※本概況は太枠の部分である。

報告書(刊行は平成25年2～3月ころ)

- 上巻(人口動態調査の概要及び結果の解析を収録)
- 中巻(出生・死亡・死産・婚姻及び離婚に関する統計表を収録)
- 下巻(死因に関する統計表を収録)

- 2 表章記号の規約

計数のない場合	—
統計項目のありえない場合	・
計数不明又は計数を表章することが不適当な場合	…
比率が微小(0.05未満)の場合	0.0
減少数(率)の場合	△

なお、掲載の数値は四捨五入してあるので、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。

- 3 用語の解説

自然増減：出生数から死亡数を減じたもの

乳児死亡：生後1年未満の死亡

新生児死亡：生後4週未満の死亡

早期新生児死亡：生後1週未満の死亡

死産：妊娠満12週以後の死児の出産

周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの

合計特殊出生率：15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当する。

年齢調整死亡率：人口構成の異なる集団間での死亡率を比較するために、年齢階級別(人口千対)死亡率を一定の基準人口(昭和60年モデル人口、19ページ)にあてはめて算出した指標である。

結 果 の 概 要

1 出生数は減少

出生数は105万806人で、前年の107万1304人より2万498人減少し、出生率(人口千対)は8.3で前年の8.5を下回った。合計特殊出生率は1.39で前年と同率となった。(第1表)

出生数を母の年齢(5歳階級)別にみると、34歳以下の各階級では前年より減少したが、35歳以上の各階級では増加した(第4表(1))。

合計特殊出生率の内訳を母の年齢(5歳階級)別にみると、15~29歳の各階級では低下したが、30~49歳の各階級では上昇した。なお、30~34歳の階級が最も高くなっている。(第5表(1))

出生順位別にみると出生数は第1子及び第2子は減少したが、第3子以上は増加した。合計特殊出生率の内訳では第1子は前年を下回ったが、第2子及び第3子以上は前年を上回った。(第4表(2)、第5表(2))

母の年齢(5歳階級)別と出生順位別を併せてみると、出生数は35歳以上の各階級でいずれの出生順位についても前年より増加した。合計特殊出生率の内訳は、35~49歳の各階級でいずれの出生順位についても前年以上となった。(第4表(3)、第5表(3))

2 死亡数は増加

死亡数は125万3066人で、前年の119万7012人より5万6054人増加し、死亡率(人口千対)は9.9で前年の9.5を上回った(第1表)。

悪性新生物の死亡数は35万7305人で、死亡率(人口10万対)は283.2であり、死亡総数の28.5%を占めて死因順位の第1位となっている。第2位は心疾患、第3位は肺炎である。(第6表)

年齢調整死亡率(人口千対)は男5.5、女2.9で前年より男は0.1、女は0.2それぞれ上回った(第1表)。

3 自然増減数は減少

出生数と死亡数の差である自然増減数は△20万2260人で、前年の△12万5708人より7万6552人減少し、自然増減率(人口千対)は△1.6で前年の△1.0を下回り、数・率ともに5年連続でマイナスとなった(第1表、第2表-1、第2表-2)。

4 死産数は減少

死産数は2万5751胎で、前年の2万6560胎より809胎減少し、死産率(出産(出生+死産)千対)は23.9で、前年の24.2を下回った(第1表)。

5 婚姻件数は減少

婚姻件数は66万1895組で、前年の70万214組より3万8319組減少し、婚姻率(人口千対)は5.2で前年の5.5を下回った(第1表)。

6 離婚件数は減少

離婚件数は23万5719組で、前年の25万1378組より1万5659組減少し、離婚率(人口千対)は1.87で前年の1.99を下回った(第1表)。

(統計表)
第1表 人口動態総覧

	実数			率 ¹⁾		平均発生間隔	
	平成23年	平成22年	対前年増減	平成23年	平成22年	平成23年	平成22年
出生	1 050 806	1 071 304	△20 498	8.3	8.5	分 秒	分 秒
男	538 271	550 742	△12 471	8.8	8.9	59"	57"
女	512 535	520 562	△ 8 027	7.9	8.0	1' 2"	1' 1"
死亡	1 253 066	1 197 012	56 054	9.9	9.5	25"	26"
男	656 540	633 700	22 840	10.7	10.3	48"	50"
女	596 526	563 312	33 214	9.2	8.7	53"	56"
(再掲)							
乳児死亡	2 463	2 450	13	2.3	2.3	213' 24"	214' 32"
新生児死亡	1 147	1 167	△ 20	1.1	1.1	458' 14"	450' 23"
自然増減	△ 202 260	△ 125 708	△76 552	△ 1.6	△ 1.0
死産	25 751	26 560	△ 809	23.9	24.2	20' 25"	19' 47"
自然死産	11 940	12 245	△ 305	11.1	11.2	44' 1"	42' 55"
人工死産	13 811	14 315	△ 504	12.8	13.0	38' 3"	36' 43"
周産期死亡	4 315	4 515	△ 200	4.1	4.2	121' 48"	116' 25"
妊娠満22週以後の死産	3 491	3 637	△ 146	3.3	3.4	150' 34"	144' 31"
早期新生児死亡	824	878	△ 54	0.8	0.8	637' 52"	598' 38"
婚姻	661 895	700 214	△38 319	5.2	5.5	48"	45"
離婚	235 719	251 378	△15 659	1.87	1.99	2' 14"	2' 5"

	平成23年	平成22年
合計特殊出生率	1.39	1.39
年齢調整死亡率 男	5.5	5.4
女	2.9	2.7

注：1) 出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率は人口千対、乳児・新生児・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産（出生＋死産）千対、周産期死亡率・妊娠満22週以後の死産率は出産（出生＋妊娠満22週以後の死産）千対である。

第2表-1 人口動態総覧の年次推移

年次 ¹⁾	出生数	死亡数	(再掲)		自然増減数	
			乳児死亡数	新生児死亡数		
1947	昭和22年	2 678 792	1 138 238	205 360	84 204	1 540 554
48	23	2 681 624	950 610	165 406	73 855	1 731 014
49	24	2 696 638	945 444	168 467	72 432	1 751 194
1950	25	2 337 507	904 876	140 515	64 142	1 432 631
51	26	2 137 689	838 998	122 869	58 686	1 298 691
52	27	2 005 162	765 068	99 114	51 015	1 240 094
53	28	1 868 040	772 547	91 424	47 580	1 095 493
54	29	1 769 580	721 491	78 944	42 726	1 048 089
55	30	1 730 692	693 523	68 801	38 646	1 037 169
56	31	1 665 278	724 460	67 691	38 232	940 818
57	32	1 566 713	752 445	62 678	33 847	814 268
58	33	1 653 469	684 189	57 052	32 237	969 280
59	34	1 626 088	689 959	54 768	30 235	936 129
1960	35	1 606 041	706 599	49 293	27 362	899 442
61	36	1 589 372	695 644	45 465	26 255	893 728
62	37	1 618 616	710 265	42 797	24 777	908 351
63	38	1 659 521	670 770	38 442	22 965	988 751
64	39	1 716 761	673 067	34 967	21 344	1 043 694
65	40	1 823 697	700 438	33 742	21 260	1 123 259
66	41	1 360 974	670 342	26 217	16 296	690 632
67	42	1 935 647	675 006	28 928	19 248	1 260 641
68	43	1 871 839	686 555	28 600	18 326	1 185 284
69	44	1 889 815	693 787	26 874	17 116	1 196 028
1970	45	1 934 239	712 962	25 412	16 742	1 221 277
71	46	2 000 973	684 521	24 805	16 450	1 316 452
72	47	2 038 682	683 751	23 773	15 817	1 354 931
73	48	2 091 983	709 416	23 683	15 473	1 382 567
74	49	2 029 989	710 510	21 888	14 472	1 319 479
75	50	1 901 440	702 275	19 103	12 912	1 199 165
76	51	1 832 617	703 270	17 105	11 638	1 129 347
77	52	1 755 100	690 074	15 666	10 773	1 065 026
78	53	1 708 643	695 821	14 327	9 628	1 012 822
79	54	1 642 580	689 664	12 923	8 590	952 916
1980	55	1 576 889	722 801	11 841	7 796	854 088
81	56	1 529 455	720 262	10 891	7 188	809 193
82	57	1 515 392	711 883	9 969	6 425	803 509
83	58	1 508 687	740 038	9 406	5 894	768 649
84	59	1 489 780	740 247	8 920	5 527	749 533
85	60	1 431 577	752 283	7 899	4 910	679 294
86	61	1 382 946	750 620	7 251	4 296	632 326
87	62	1 346 658	751 172	6 711	3 933	595 486
88	63	1 314 006	793 014	6 265	3 592	520 992
89	平成元年	1 246 802	788 594	5 724	3 214	458 208
1990	2	1 221 585	820 305	5 616	3 179	401 280
91	3	1 223 245	829 797	5 418	2 978	393 448
92	4	1 208 989	856 643	5 477	2 905	352 346
93	5	1 188 282	878 532	5 169	2 765	309 750
94	6	1 238 328	875 933	5 261	2 889	362 395
95	7	1 187 064	922 139	5 054	2 615	264 925
96	8	1 206 555	896 211	4 546	2 438	310 344
97	9	1 191 665	913 402	4 403	2 307	278 263
98	10	1 203 147	936 484	4 380	2 353	266 663
99	11	1 177 669	982 031	4 010	2 137	195 638
2000	12	1 190 547	961 653	3 830	2 106	228 894
01	13	1 170 662	970 331	3 599	1 909	200 331
02	14	1 153 855	982 379	3 497	1 937	171 476
03	15	1 123 610	1 014 951	3 364	1 879	108 659
04	16	1 110 721	1 028 602	3 122	1 622	82 119
05	17	1 062 530	1 083 796	2 958	1 510	△ 21 266
06	18	1 092 674	1 084 450	2 864	1 444	8 224
07	19	1 089 818	1 108 334	2 828	1 434	△ 18 516
08	20	1 091 156	1 142 407	2 798	1 331	△ 51 251
09	21	1 070 035	1 141 865	2 556	1 254	△ 71 830
2010	22	1 071 304	1 197 012	2 450	1 167	△ 125 708
11	23	1 050 806	1 253 066	2 463	1 147	△ 202 260

注：1) 昭和47年以前は沖縄県を含まない。

2) 周産期死亡数は妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたものである。

3) (参考)の周産期死亡数は妊娠満28週以後の死産に早期新生児死亡を加えたものである。

平成7年から、周産期死亡のうち死産については妊娠満28週以後から妊娠満22週以後に変更されたが、継続観察のため本数値を参考として掲載している。

4) 死産数の昭和23年、24年には自然死産・人工死産の不詳を含む。なお、*印は概数である。

(参考)

死産数			周産期 死亡数 ²⁾	婚姻件数	離婚件数	周産期 死亡数 ³⁾	年次 ¹⁾	
総数	自然死産	人工死産					昭和22年	
123 837	934 170	79 551	...	昭和22年	1947
⁴⁾ 143 963	*104 325	*31 055	...	953 999	79 032	...	23	48
⁴⁾ 192 677	*114 161	*75 585	...	842 170	82 575	...	24	49
216 974	106 594	110 380	...	715 081	83 689	108 843	25	1950
217 231	101 237	115 994	...	671 905	82 331	99 865	26	51
203 824	94 508	109 316	...	676 995	79 021	91 527	27	52
193 274	89 751	103 523	...	682 077	75 255	85 932	28	53
187 119	87 201	99 918	...	697 809	76 759	79 776	29	54
183 265	85 159	98 106	...	714 861	75 267	75 918	30	55
179 007	86 558	92 449	...	715 934	72 040	75 706	31	56
176 353	86 895	89 458	...	773 362	71 651	70 502	32	57
185 148	92 282	92 866	...	826 902	74 004	72 625	33	58
181 893	92 688	89 205	...	847 135	72 455	69 912	34	59
179 281	93 424	85 857	...	866 115	69 410	66 552	35	1960
179 895	96 032	83 863	...	890 158	69 323	65 063	36	61
177 363	97 256	80 107	...	928 341	71 394	62 650	37	62
175 424	97 711	77 713	...	937 516	69 996	60 049	38	63
168 046	97 357	70 689	...	963 130	72 306	56 827	39	64
161 617	94 476	67 141	...	954 852	77 195	54 904	40	65
148 248	83 253	64 995	...	940 120	79 432	42 583	41	66
149 389	90 938	58 451	...	953 096	83 478	50 846	42	67
143 259	87 381	55 878	...	956 312	87 327	45 921	43	68
139 211	85 788	53 423	...	984 142	91 280	43 419	44	69
135 095	84 073	51 022	...	1 029 405	95 937	41 917	45	1970
130 920	83 827	47 093	...	1 091 229	103 595	40 900	46	71
125 154	81 741	43 413	...	1 099 984	108 382	38 754	47	72
116 171	78 613	37 558	...	1 071 923	111 877	37 598	48	73
109 738	74 618	35 120	...	1 000 455	113 622	34 383	49	74
101 862	67 643	34 219	...	941 628	119 135	30 513	50	75
101 930	64 046	37 884	...	871 543	124 512	27 133	51	76
95 247	60 330	34 917	...	821 029	129 485	24 708	52	77
87 463	55 818	31 645	...	793 257	132 146	22 217	53	78
82 311	51 083	31 228	36 190	788 505	135 250	20 481	54	79
77 446	47 651	29 795	32 422	774 702	141 689	18 385	55	1980
79 222	46 296	32 926	30 274	776 531	154 221	16 531	56	81
78 107	44 135	33 972	28 204	781 252	163 980	15 303	57	82
71 941	40 108	31 833	25 925	762 552	179 150	14 035	58	83
72 361	37 976	34 385	25 149	739 991	178 746	12 998	59	84
69 009	33 114	35 895	22 379	735 850	166 640	11 470	60	85
65 678	31 050	34 628	20 389	710 962	166 054	10 148	61	86
63 834	29 956	33 878	18 699	696 173	158 227	9 317	62	87
59 636	26 804	32 832	16 839	707 716	153 600	8 508	63	88
55 204	24 558	30 646	15 183	708 316	157 811	7 450	平成元年	89
53 892	23 383	30 509	13 704	722 138	157 608	7 001	2	1990
50 510	22 317	28 193	10 426	742 264	168 969	6 544	3	91
48 896	21 689	27 207	9 888	754 441	179 191	6 321	4	92
45 090	20 205	24 885	9 226	792 658	188 297	5 989	5	93
42 962	19 754	23 208	9 286	782 738	195 106	6 134	6	94
39 403	18 262	21 141	8 412	791 888	199 016	5 526	7	95
39 536	18 329	21 207	8 080	795 080	206 955	5 321	8	96
39 546	17 453	22 093	7 624	775 651	222 635	4 974	9	97
38 988	16 936	22 052	7 447	784 595	243 183	4 927	10	98
38 452	16 711	21 741	7 102	762 028	250 529	4 665	11	99
38 393	16 200	22 193	6 881	798 138	264 246	4 562	12	2000
37 467	15 704	21 763	6 476	799 999	285 911	4 238	13	01
36 978	15 161	21 817	6 333	757 331	289 836	4 224	14	02
35 330	14 644	20 686	5 929	740 191	283 854	3 995	15	03
34 365	14 288	20 077	5 541	720 417	270 804	3 671	16	04
31 818	13 502	18 316	5 149	714 265	261 917	3 492	17	05
30 911	13 424	17 487	5 100	730 971	257 475	3 420	18	06
29 313	13 107	16 206	4 906	719 822	254 832	3 306	19	07
28 177	12 625	15 552	4 720	726 106	251 136	3 178	20	08
27 005	12 214	14 791	4 519	707 734	253 353	3 096	21	09
26 560	12 245	14 315	4 515	700 214	251 378	3 065	22	2010
25 751	11 940	13 811	4 315	661 895	235 719	2 961	23	11

第2表-2 人口動態総覧（率）の年次推移

年次 ¹⁾		出生率 (人口千対)	死亡率 (人口千対)	乳児 死亡率 (出生千対)	新生児 死亡率 (出生千対)	自 然 増 減 率 (人口千対)	死 産 率 ²⁾ (出 産 千 対)	自 然 死 産 率	人 工 死 産 率
1947	昭和22年	34.3	14.6	76.7	31.4	19.7	44.2	…	…
48	23	33.5	11.9	61.7	27.5	21.6	50.9	*36.9	*10.9
49	24	33.0	11.6	62.5	26.9	21.4	66.7	*39.1	*25.9
1950	25	28.1	10.9	60.1	27.4	17.2	84.9	41.7	43.2
51	26	25.3	9.9	57.5	27.5	15.4	92.2	43.0	49.3
52	27	23.4	8.9	49.4	25.4	14.4	92.3	42.8	49.5
53	28	21.5	8.9	48.9	25.5	12.6	93.8	43.5	50.2
54	29	20.0	8.2	44.6	24.1	11.9	95.6	44.6	51.1
55	30	19.4	7.8	39.8	22.3	11.6	95.8	44.5	51.3
56	31	18.4	8.0	40.6	23.0	10.4	97.1	46.9	50.1
57	32	17.2	8.3	40.0	21.6	8.9	101.2	49.9	51.3
58	33	18.0	7.4	34.5	19.5	10.5	100.7	50.2	50.5
59	34	17.5	7.4	33.7	18.6	10.1	100.6	51.3	49.3
1960	35	17.2	7.6	30.7	17.0	9.6	100.4	52.3	48.1
61	36	16.9	7.4	28.6	16.5	9.5	101.7	54.3	47.4
62	37	17.0	7.5	26.4	15.3	9.5	98.8	54.2	44.6
63	38	17.3	7.0	23.2	13.8	10.3	95.6	53.3	42.4
64	39	17.7	6.9	20.4	12.4	10.7	89.2	51.7	37.5
65	40	18.6	7.1	18.5	11.7	11.4	81.4	47.6	33.8
66	41	13.7	6.8	19.3	12.0	7.0	98.2	55.2	43.1
67	42	19.4	6.8	14.9	9.9	12.7	71.6	43.6	28.0
68	43	18.6	6.8	15.3	9.8	11.8	71.1	43.4	27.7
69	44	18.5	6.8	14.2	9.1	11.7	68.6	42.3	26.3
1970	45	18.8	6.9	13.1	8.7	11.8	65.3	40.6	24.7
71	46	19.2	6.6	12.4	8.2	12.6	61.4	39.3	22.1
72	47	19.3	6.5	11.7	7.8	12.8	57.8	37.8	20.1
73	48	19.4	6.6	11.3	7.4	12.8	52.6	35.6	17.0
74	49	18.6	6.5	10.8	7.1	12.1	51.3	34.9	16.4
75	50	17.1	6.3	10.0	6.8	10.8	50.8	33.8	17.1
76	51	16.3	6.3	9.3	6.4	10.0	52.7	33.1	19.6
77	52	15.5	6.1	8.9	6.1	9.4	51.5	32.6	18.9
78	53	14.9	6.1	8.4	5.6	8.8	48.7	31.1	17.6
79	54	14.2	6.0	7.9	5.2	8.3	47.7	29.6	18.1
1980	55	13.6	6.2	7.5	4.9	7.3	46.8	28.8	18.0
81	56	13.0	6.1	7.1	4.7	6.9	49.2	28.8	20.5
82	57	12.8	6.0	6.6	4.2	6.8	49.0	27.7	21.3
83	58	12.7	6.2	6.2	3.9	6.5	45.5	25.4	20.1
84	59	12.5	6.2	6.0	3.7	6.3	46.3	24.3	22.0
85	60	11.9	6.3	5.5	3.4	5.6	46.0	22.1	23.9
86	61	11.4	6.2	5.2	3.1	5.2	45.3	21.4	23.9
87	62	11.1	6.2	5.0	2.9	4.9	45.3	21.2	24.0
88	63	10.8	6.5	4.8	2.7	4.3	43.4	19.5	23.9
89	平成元年	10.2	6.4	4.6	2.6	3.7	42.4	18.9	23.5
1990	2	10.0	6.7	4.6	2.6	3.3	42.3	18.3	23.9
91	3	9.9	6.7	4.4	2.4	3.2	39.7	17.5	22.1
92	4	9.8	6.9	4.5	2.4	2.9	38.9	17.2	21.6
93	5	9.6	7.1	4.3	2.3	2.5	36.6	16.4	20.2
94	6	10.0	7.1	4.2	2.3	2.9	33.5	15.4	18.1
95	7	9.6	7.4	4.3	2.2	2.1	32.1	14.9	17.2
96	8	9.7	7.2	3.8	2.0	2.5	31.7	14.7	17.0
97	9	9.5	7.3	3.7	1.9	2.2	32.1	14.2	17.9
98	10	9.6	7.5	3.6	2.0	2.1	31.4	13.6	17.8
99	11	9.4	7.8	3.4	1.8	1.6	31.6	13.7	17.9
2000	12	9.5	7.7	3.2	1.8	1.8	31.2	13.2	18.1
01	13	9.3	7.7	3.1	1.6	1.6	31.0	13.0	18.0
02	14	9.2	7.8	3.0	1.7	1.4	31.1	12.7	18.3
03	15	8.9	8.0	3.0	1.7	0.9	30.5	12.6	17.8
04	16	8.8	8.2	2.8	1.5	0.7	30.0	12.5	17.5
05	17	8.4	8.6	2.8	1.4	△ 0.2	29.1	12.3	16.7
06	18	8.7	8.6	2.6	1.3	0.1	27.5	11.9	15.6
07	19	8.6	8.8	2.6	1.3	△ 0.1	26.2	11.7	14.5
08	20	8.7	9.1	2.6	1.2	△ 0.4	25.2	11.3	13.9
09	21	8.5	9.1	2.4	1.2	△ 0.6	24.6	11.1	13.5
2010	22	8.5	9.5	2.3	1.1	△ 1.0	24.2	11.2	13.0
11	23	8.3	9.9	2.3	1.1	△ 1.6	23.9	11.1	12.8

注：1) 昭和47年以前は沖縄県を含まない。

2) 死産率は死産数を出産数（死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。なお、*印は概数による率である。

3) 周産期死亡率は周産期死亡数を出産数（妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。

周産期 死亡率 ³⁾ (出生千対)	婚姻率 (人口千対)	離婚率 (人口千対)	合計特殊 出生率	年齢調整死亡率 (人口千対)		周産期 死亡率 ⁴⁾ (出生千対)	年次 ¹⁾	
				男	女		昭和22年	1947
...	12.0	1.02	4.54	23.6	18.3	...	23	48
...	11.9	0.99	4.40	19.3	15.4	...	24	49
...	10.3	1.01	4.32	18.9	15.0	...	25	1950
...	8.6	1.01	3.65	18.6	14.6	46.6	26	51
...	7.9	0.97	3.26	16.9	13.4	46.7	27	52
...	7.9	0.92	2.98	15.7	12.4	45.6	28	53
...	7.8	0.86	2.69	16.4	12.6	46.0	29	54
...	7.9	0.87	2.48	15.2	11.3	45.1	30	55
...	8.0	0.84	2.37	14.8	11.0	43.9	31	56
...	7.9	0.80	2.22	15.6	11.5	45.5	32	57
...	8.5	0.79	2.04	16.3	11.8	45.0	33	58
...	9.0	0.80	2.11	14.4	10.4	43.9	34	59
...	9.1	0.78	2.04	14.4	10.2	43.0	35	1960
...	9.3	0.74	2.00	14.8	10.4	41.4	36	61
...	9.4	0.74	1.96	14.3	10.0	40.9	37	62
...	9.8	0.75	1.98	14.6	10.0	38.7	38	63
...	9.7	0.73	2.00	13.4	9.3	36.2	39	64
...	9.9	0.74	2.05	13.2	9.1	33.1	40	65
...	9.7	0.79	2.14	13.7	9.3	30.1	41	66
...	9.5	0.80	1.58	12.7	8.7	31.3	42	67
...	9.6	0.84	2.23	12.6	8.5	26.3	43	68
...	9.5	0.87	2.13	12.5	8.4	24.5	44	69
...	9.6	0.89	2.13	12.4	8.2	23.0	45	1970
...	10.0	0.93	2.13	12.3	8.2	21.7	46	71
...	10.5	0.99	2.16	11.5	7.6	20.4	47	72
...	10.4	1.02	2.14	11.2	7.4	19.0	48	73
...	9.9	1.04	2.14	11.2	7.4	18.0	49	74
...	9.1	1.04	2.05	10.9	7.2	16.9	50	75
...	8.5	1.07	1.91	10.4	6.9	16.0	51	76
...	7.8	1.11	1.85	10.1	6.6	14.8	52	77
...	7.2	1.14	1.80	9.6	6.2	14.1	53	78
...	6.9	1.15	1.79	9.4	6.0	13.0	54	79
21.6	6.8	1.17	1.77	9.0	5.7	12.5	55	1980
20.2	6.7	1.22	1.75	9.2	5.8	11.7	56	81
19.5	6.6	1.32	1.74	8.9	5.6	10.8	57	82
18.3	6.6	1.39	1.77	8.5	5.2	10.1	58	83
16.9	6.4	1.51	1.80	8.6	5.2	9.3	59	84
16.6	6.2	1.50	1.81	8.3	5.0	8.7	60	85
15.4	6.1	1.39	1.76	8.1	4.8	8.0	61	86
14.6	5.9	1.37	1.72	7.8	4.6	7.3	62	87
13.7	5.7	1.30	1.69	7.6	4.4	6.9	63	88
12.7	5.8	1.26	1.66	7.7	4.5	6.5	64	89
12.1	5.8	1.29	1.57	7.4	4.2	6.0	2	1990
11.1	5.9	1.28	1.54	7.5	4.2	5.7	3	91
8.5	6.0	1.37	1.53	7.4	4.1	5.3	4	92
8.1	6.1	1.45	1.50	7.4	4.0	5.2	5	93
7.7	6.4	1.52	1.46	7.3	4.0	5.0	6	94
7.5	6.3	1.57	1.50	7.1	3.8	5.0	7	95
7.0	6.4	1.60	1.42	7.2	3.8	4.7	8	96
6.7	6.4	1.66	1.43	6.8	3.6	4.4	9	97
6.4	6.2	1.78	1.39	6.7	3.5	4.2	10	98
6.2	6.3	1.94	1.38	6.6	3.4	4.1	11	99
6.0	6.1	2.00	1.34	6.7	3.4	4.0	12	2000
5.8	6.4	2.10	1.36	6.3	3.2	3.8	13	01
5.5	6.4	2.27	1.33	6.2	3.1	3.6	14	02
5.5	6.0	2.30	1.32	6.0	3.0	3.7	15	03
5.3	5.9	2.25	1.29	6.0	3.0	3.6	16	04
5.0	5.7	2.15	1.29	5.9	3.0	3.3	17	05
4.8	5.7	2.08	1.26	5.9	3.0	3.3	18	06
4.7	5.8	2.04	1.32	5.7	2.9	3.1	19	07
4.5	5.7	2.02	1.34	5.6	2.8	3.0	20	08
4.3	5.8	1.99	1.37	5.6	2.8	2.9	21	09
4.2	5.6	2.01	1.37	5.4	2.7	2.9	22	2010
4.2	5.5	1.99	1.39	5.4	2.7	2.9	23	11
4.1	5.2	1.87	1.39	5.5	2.9	2.8		

4) (参考)の周産期死亡率は妊娠満28週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものを出生数で除したものである。
平成7年から、周産期死亡のうち死産については妊娠満28週以後から妊娠満22週以後に変更されたが、
継続観察のため本数値を参考として掲載している。

第3表-1 人口動態総覧，都道府県（20大都市再掲）別

都道府県	出生数			死亡数			(再掲)			新生児 死亡数
	総数	男	女	総数	男	女	乳児死亡数			
							総数	男	女	
全 国	1 050 806	538 271	512 535	1 253 066	656 540	596 526	2 463	1 269	1 194	1 147
北海道	39 292	20 010	19 282	56 970	30 295	26 675	84	38	46	41
青森	9 531	4 772	4 759	16 419	8 679	7 740	23	13	10	8
岩手	9 310	4 696	4 614	22 335	11 217	11 118	43	27	16	5
宮城	18 062	9 196	8 866	33 975	16 986	16 989	85	44	41	27
秋田	6 658	3 400	3 258	14 642	7 519	7 123	15	7	8	5
山形	8 555	4 324	4 231	14 880	7 590	7 290	28	13	15	17
福島	15 072	7 711	7 361	26 106	13 395	12 711	34	21	13	10
茨城	23 219	12 050	11 169	29 910	15 985	13 925	56	23	33	25
栃木	15 913	8 231	7 682	20 469	10 797	9 672	38	21	17	16
群馬	15 637	7 994	7 643	20 930	11 006	9 924	33	14	19	21
埼玉	58 059	29 918	28 141	57 670	31 525	26 145	109	67	42	48
千葉県	50 379	25 770	24 609	51 689	28 008	23 681	117	58	59	59
東京都	106 027	54 333	51 694	105 723	56 613	49 110	216	112	104	98
神奈川県	76 000	39 073	36 927	70 946	38 933	32 013	209	114	95	111
新潟	17 667	9 170	8 497	27 319	14 112	13 207	32	15	17	19
富山	7 823	4 074	3 749	12 264	6 235	6 029	16	9	7	6
石川	9 555	4 931	4 624	11 962	6 074	5 888	14	9	5	10
福井	6 728	3 468	3 260	8 757	4 400	4 357	12	11	1	3
山梨	6 412	3 283	3 129	9 358	4 893	4 465	9	5	4	2
長野	16 917	8 753	8 164	23 887	12 019	11 868	32	13	19	19
岐阜	16 851	8 654	8 197	21 053	10 999	10 054	49	28	21	28
静岡県	31 172	15 932	15 240	37 303	19 581	17 722	70	38	32	30
愛知県	68 973	35 374	33 599	59 720	32 206	27 514	176	86	90	75
三重	15 080	7 742	7 338	19 271	10 038	9 233	37	15	22	16
滋賀	13 338	6 863	6 475	11 884	6 181	5 703	28	17	11	16
京都府	20 707	10 535	10 172	24 733	12 540	12 193	40	20	20	16
大阪府	73 919	37 553	36 366	78 952	42 528	36 424	170	87	83	85
兵庫県	47 351	24 196	23 155	52 259	27 515	24 744	96	52	44	41
奈良	10 400	5 299	5 101	13 267	6 756	6 511	14	6	8	9
和歌山	7 460	3 750	3 710	12 310	6 147	6 163	23	13	10	15
鳥取	4 931	2 477	2 454	6 958	3 467	3 491	10	3	7	5
島根	5 582	2 816	2 766	9 412	4 790	4 622	11	4	7	5
岡山	16 635	8 611	8 024	20 407	10 518	9 889	39	15	24	17
広島	25 469	12 992	12 477	28 608	14 787	13 821	53	34	19	20
山口	11 222	5 747	5 475	17 884	8 995	8 889	24	17	7	13
徳島	5 914	3 061	2 853	9 435	4 757	4 678	30	18	12	15
香川	8 311	4 342	3 969	11 316	5 830	5 486	23	13	10	12
愛媛	11 329	5 813	5 516	16 950	8 647	8 303	13	6	7	4
高知	5 244	2 654	2 590	9 884	4 957	4 927	18	13	5	9
福岡	46 220	23 672	22 548	48 112	24 581	23 531	116	49	67	56
佐賀	7 613	3 890	3 723	9 472	4 720	4 752	12	7	5	5
長崎	11 727	6 074	5 653	16 645	8 375	8 270	32	18	14	21
熊本	16 118	8 440	7 678	20 008	9 864	10 144	31	14	17	13
大分	9 988	5 096	4 892	13 806	7 057	6 749	32	16	16	16
宮崎	10 152	5 199	4 953	12 980	6 616	6 364	30	13	17	16
鹿児島	15 244	7 725	7 519	21 047	10 364	10 683	36	14	22	15
沖縄	16 918	8 542	8 376	10 686	5 720	4 966	40	17	23	21
外国 不詳	122	65	57	195	133	62	2	1	1	1
(再掲)				2 298	1 590	708	3	1	2	2
東京都の区部	72 995	37 392	35 603	72 612	38 948	33 664	158	78	80	72
札幌市	14 491	7 378	7 113	15 926	8 511	7 415	40	20	20	20
仙台市	8 851	4 498	4 353	8 852	4 697	4 155	33	12	21	17
さいたま市	10 780	5 611	5 169	8 778	4 759	4 019	27	16	11	10
千葉市	7 808	3 955	3 853	7 246	3 960	3 286	21	8	13	13
横浜市	30 733	15 849	14 884	28 249	15 478	12 771	83	44	39	41
川崎市	14 307	7 375	6 932	9 686	5 530	4 156	39	25	14	21
相模原市	5 822	3 029	2 793	5 045	2 772	2 273	14	6	8	7
新潟市	6 387	3 331	3 056	7 798	4 098	3 700	13	9	4	8
静岡市	5 771	2 987	2 784	7 329	3 811	3 518	11	5	6	3
浜松市	7 002	3 558	3 444	7 304	3 837	3 467	17	6	11	9
名古屋市	19 868	10 221	9 647	19 594	10 545	9 049	59	31	28	29
京都市	11 252	5 756	5 496	13 623	6 876	6 747	25	14	11	10
大阪市	22 992	11 869	11 123	26 680	14 855	11 825	55	33	22	25
堺市	7 350	3 746	3 604	7 394	3 928	3 466	18	8	10	9
神戸市	12 720	6 476	6 244	14 289	7 477	6 812	19	9	10	7
岡山市	6 698	3 440	3 258	6 167	3 215	2 952	16	6	10	10
広島市	11 485	5 897	5 588	9 409	4 881	4 528	19	12	7	8
北九州市	8 377	4 333	4 044	10 380	5 332	5 048	22	12	10	11
福岡市	14 370	7 326	7 044	10 456	5 395	5 061	45	19	26	22

注：都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

自然増減数	死産数			周産期死亡数			婚姻件数	離婚件数	都道府県
	総数	自然死産	人工死産	総数	妊娠満22週以後の死産	早産新生児死亡			
△ 202 260	25 751	11 940	13 811	4 315	3 491	824	661 895	235 719	全 国
△ 17 678	1 309	513	796	168	138	30	26 518	11 847	北 海 道
△ 6 888	256	120	136	40	33	7	5 583	2 377	青 森
△ 13 025	256	114	142	46	45	1	5 344	2 038	岩 手
△ 15 913	484	224	260	67	50	17	11 409	3 826	宮 城
△ 7 984	192	101	91	27	23	4	4 058	1 555	秋 田
△ 6 325	218	121	97	38	24	14	4 739	1 703	山 形
△ 11 034	401	186	215	54	49	5	8 796	3 341	福 島
△ 6 691	558	253	305	94	76	18	14 381	5 079	茨 城
△ 4 556	393	187	206	70	59	11	10 069	3 654	栃 木
△ 5 293	360	166	194	67	54	13	9 147	3 530	群 馬
△ 389	1 393	704	689	255	224	31	36 227	13 547	埼 玉
△ 1 310	1 135	628	507	220	180	40	32 186	11 591	千 葉
△ 304	2 484	1 140	1 344	396	330	66	86 888	24 927	東 京
△ 5 054	1 706	820	886	325	243	82	50 806	16 792	神 奈 川
△ 9 652	432	205	227	76	61	15	10 278	3 253	新 潟
△ 4 441	187	95	92	37	33	4	4 628	1 432	富 石
△ 2 407	221	136	85	49	44	5	5 467	1 711	山 川
△ 2 029	177	96	81	38	35	3	3 727	1 171	福 井
△ 2 946	157	76	81	29	27	2	3 922	1 511	山 梨
△ 6 970	370	172	198	49	38	11	9 985	3 443	長 野
△ 4 202	337	149	188	73	50	23	9 647	3 385	岐 阜
△ 6 131	719	373	346	132	109	23	19 093	6 804	静 岡
△ 9 253	1 373	681	692	262	209	53	42 425	13 451	愛 知
△ 4 191	333	167	166	67	57	10	8 947	3 264	三 重
△ 1 454	272	142	130	58	44	14	7 567	2 341	滋 賀
△ 4 026	476	227	249	83	71	12	12 900	4 713	京 都
△ 5 033	1 784	775	1 009	305	243	62	48 581	19 407	大 阪
△ 4 908	1 028	525	503	169	139	30	28 283	10 308	兵 庫
△ 2 867	293	152	141	53	47	6	6 260	2 423	奈 良
△ 4 850	162	71	91	26	17	9	4 601	1 890	和 歌 山
△ 2 027	116	51	65	14	11	3	2 697	1 041	鳥 取
△ 3 830	136	51	85	13	9	4	3 058	1 043	島 根
△ 3 772	404	176	228	58	46	12	9 665	3 493	岡 山
△ 3 139	605	277	328	95	80	15	14 849	5 133	広 島
△ 6 662	263	125	138	49	37	12	6 549	2 414	山 口
△ 3 521	128	56	72	27	15	12	3 380	1 367	徳 島
△ 3 005	160	75	85	26	16	10	4 896	1 765	香 川
△ 5 621	340	154	186	54	50	4	6 445	2 666	愛 媛
△ 4 640	175	78	97	30	23	7	3 099	1 406	高 知
△ 1 892	1 314	499	815	202	157	45	28 008	10 653	福 岡
△ 1 859	189	83	106	34	29	5	4 015	1 516	佐 賀
△ 4 918	332	133	199	56	40	16	6 337	2 435	長 崎
△ 3 890	471	179	292	50	42	8	8 730	3 291	熊 本
△ 3 818	301	111	190	43	32	11	5 667	2 110	大 分
△ 2 828	335	123	212	44	35	9	5 512	2 354	宮 崎
△ 5 803	449	173	276	69	56	13	8 125	3 148	鹿 児 島
△ 6 232	556	271	285	73	59	14	8 401	3 570	沖 縄
△ 73	10	5	5	3	2	1	・	・	外 国
△ ・	1	1	-	2	-	2	・	・	不 詳
									(再掲)
△ 383	1 790	810	980	275	228	47	65 198	17 680	東京都の区部
△ 1 435	504	192	312	70	56	14	10 576	4 643	札 幌 市
△ 1	220	95	125	37	26	11	5 940	1 775	仙 台 市
△ 2 002	223	116	107	36	30	6	6 646	2 153	さいたま市
△ 562	159	97	62	36	26	10	4 981	1 832	千 葉 市
△ 2 484	680	321	359	119	92	27	20 894	6 697	横 浜 市
△ 4 621	303	153	150	51	36	15	10 334	2 512	川 崎 市
△ 777	118	50	68	19	13	6	3 727	1 436	相 模 原 市
△ 1 411	157	62	95	26	20	6	3 903	1 186	新 潟 市
△ 1 558	160	84	76	24	22	2	3 627	1 227	静 岡 市
△ 302	141	73	68	30	24	6	4 192	1 378	浜 松 市
△ 274	437	205	232	84	65	19	13 871	4 497	名 古 屋 市
△ 2 371	262	130	132	49	40	9	7 879	2 773	京 都 市
△ 3 688	568	235	333	94	77	17	17 811	6 776	大 阪 市
△ 44	171	71	100	30	24	6	4 467	1 818	堺 市
△ 1 569	262	133	129	36	30	6	7 952	3 044	神 戸 市
△ 531	152	70	82	25	18	7	3 943	1 425	岡 山 市
△ 2 076	251	112	139	41	36	5	6 775	2 249	広 島 市
△ 2 003	261	81	180	26	17	9	5 197	2 080	北 九 州 市
△ 3 914	374	165	209	78	61	17	10 004	3 122	福 岡 市

第3表-2 人口動態総覧（率），都道府県（20大都市再掲）別

都道府県	出生率	死亡率	乳児死亡率	新生児死亡率	自然増減率	死産率 ¹⁾	自然死産率	人工死産率
	(人口千対)	(人口千対)	(出生千対)		(人口千対)	(出 産 千 対)		
全 国	8.3	9.9	2.3	1.1	△ 1.6	23.9	11.1	12.8
北海道	7.2	10.4	2.1	1.0	△ 3.2	32.2	12.6	19.6
青森	7.0	12.1	2.4	0.8	△ 5.1	26.2	12.3	13.9
岩手	7.1	17.1	4.6	0.5	△ 10.0	26.8	11.9	14.8
宮城	7.8	14.7	4.7	1.5	△ 6.9	26.1	12.1	14.0
秋田	6.2	13.7	2.3	0.8	△ 7.4	28.0	14.7	13.3
山形	7.4	12.9	3.3	2.0	△ 5.5	24.8	13.8	11.1
福島	7.6	13.2	2.3	0.7	△ 5.6	25.9	12.0	13.9
茨城	8.0	10.2	2.4	1.1	△ 2.3	23.5	10.6	12.8
栃木	8.1	10.4	2.4	1.0	△ 2.3	24.1	11.5	12.6
群馬	8.0	10.6	2.1	1.3	△ 2.7	22.5	10.4	12.1
埼玉	8.2	8.1	1.9	0.8	0.1	23.4	11.8	11.6
千葉	8.2	8.4	2.3	1.2	△ 0.2	22.0	12.2	9.8
東京	8.2	8.2	2.0	0.9	0.0	22.9	10.5	12.4
神奈川	8.5	7.9	2.8	1.5	0.6	22.0	10.6	11.4
新潟	7.5	11.6	1.8	1.1	△ 4.1	23.9	11.3	12.5
富山	7.3	11.4	2.0	0.8	△ 4.1	23.3	11.9	11.5
石川	8.3	10.3	1.5	1.0	△ 2.1	22.6	13.9	8.7
福井	8.5	11.0	1.8	0.4	△ 2.6	25.6	13.9	11.7
山梨	7.6	11.1	1.4	0.3	△ 3.5	23.9	11.6	12.3
長野	8.0	11.3	1.9	1.1	△ 3.3	21.4	9.9	11.5
岐阜	8.3	10.3	2.9	1.7	△ 2.1	19.6	8.7	10.9
静岡	8.4	10.1	2.2	1.0	△ 1.7	22.5	11.7	10.8
愛知	9.5	8.2	2.6	1.1	1.3	19.5	9.7	9.8
三重	8.3	10.6	2.5	1.1	△ 2.3	21.6	10.8	10.8
滋賀	9.6	8.5	2.1	1.2	1.0	20.0	10.4	9.6
京都	8.0	9.5	1.9	0.8	△ 1.6	22.5	10.7	11.8
大阪	8.5	9.1	2.3	1.1	△ 0.6	23.6	10.2	13.3
兵庫	8.6	9.5	2.0	0.9	△ 0.9	21.2	10.9	10.4
奈良	7.5	9.6	1.3	0.9	△ 2.1	27.4	14.2	13.2
和歌山	7.5	12.4	3.1	2.0	△ 4.9	21.3	9.3	11.9
鳥取	8.5	12.0	2.0	1.0	△ 3.5	23.0	10.1	12.9
島根	7.9	13.3	2.0	0.9	△ 5.4	23.8	8.9	14.9
岡山	8.7	10.6	2.3	1.0	△ 2.0	23.7	10.3	13.4
広島	9.0	10.1	2.1	0.8	△ 1.1	23.2	10.6	12.6
山口	7.8	12.5	2.1	1.2	△ 4.7	22.9	10.9	12.0
徳島	7.6	12.2	5.1	2.5	△ 4.5	21.2	9.3	11.9
香川	8.4	11.5	2.8	1.4	△ 3.1	18.9	8.9	10.0
愛媛	8.0	12.0	1.1	0.4	△ 4.0	29.1	13.2	15.9
高知	6.9	13.1	3.4	1.7	△ 6.1	32.3	14.4	17.9
福岡	9.2	9.5	2.5	1.2	△ 0.4	27.6	10.5	17.1
佐賀	9.0	11.2	1.6	0.7	△ 2.2	24.2	10.6	13.6
長崎	8.3	11.8	2.7	1.8	△ 3.5	27.5	11.0	16.5
熊本	8.9	11.1	1.9	0.8	△ 2.2	28.4	10.8	17.6
大分	8.4	11.7	3.2	1.6	△ 3.2	29.3	10.8	18.5
宮崎	9.0	11.5	3.0	1.6	△ 2.5	31.9	11.7	20.2
鹿児島	9.0	12.4	2.4	1.0	△ 3.4	28.6	11.0	17.6
沖縄	12.1	7.7	2.4	1.2	4.5	31.8	15.5	16.3
(再掲)								
東京都の区部	8.1	8.1	2.2	1.0	0.0	23.9	10.8	13.1
札幌市	7.5	8.3	2.8	1.4	△ 0.7	33.6	12.8	20.8
仙台市	8.4	8.4	3.7	1.9	△ 0.0	24.3	10.5	13.8
さいたま市	8.8	7.1	2.5	0.9	1.6	20.3	10.5	9.7
千葉市	8.1	7.5	2.7	1.7	0.6	20.0	12.2	7.8
横浜市	8.3	7.7	2.7	1.3	0.7	21.6	10.2	11.4
川崎市	10.0	6.8	2.7	1.5	3.2	20.7	10.5	10.3
相模原市	8.1	7.0	2.4	1.2	1.1	19.9	8.4	11.4
新潟市	7.9	9.6	2.0	1.3	△ 1.7	24.0	9.5	14.5
静岡市	8.1	10.3	1.9	0.5	△ 2.2	27.0	14.2	12.8
浜松市	8.8	9.1	2.4	1.3	△ 0.4	19.7	10.2	9.5
名古屋市	8.8	8.6	3.0	1.5	0.1	21.5	10.1	11.4
京都市	7.6	9.2	2.2	0.9	△ 1.6	22.8	11.3	11.5
大阪市	8.6	10.0	2.4	1.1	△ 1.4	24.1	10.0	14.1
堺市	8.7	8.8	2.4	1.2	△ 0.1	22.7	9.4	13.3
神戸市	8.2	9.3	1.5	0.6	△ 1.0	20.2	10.2	9.9
岡山市	9.4	8.7	2.4	1.5	0.7	22.2	10.2	12.0
広島市	9.7	8.0	1.7	0.7	1.8	21.4	9.5	11.8
北九州市	8.6	10.7	2.6	1.3	△ 2.1	30.2	9.4	20.8
福岡市	9.7	7.1	3.1	1.5	2.6	25.4	11.2	14.2

注：1 全国には住所が外国・不詳を含む。
 2 人口千対の率算出に用いた人口は付表「諸率の算出に用いた人口」19ページ参照。
 3 合計特殊出生率の算出には、全国値は各歳別の女性の日本人口、都道府県値は5歳階級別の女性の総人口を用いた。

周産期 ²⁾ 死亡率 (出産千対)	妊娠満22週 ²⁾ 以後の死産率	早期新生児 死亡率 (出生千対)	婚 姻 率 (人口千対)	離 婚 率 (人口千対)	合計特殊 出生率	都道府県
4.1	3.3	0.8	5.2	1.87	1.39	全 国
4.3	3.5	0.8	4.9	2.17	1.25	北 海 道
4.2	3.5	0.7	4.1	1.75	1.38	青 森 県
4.9	4.8	0.1	4.1	1.56	1.41	岩 手 県
3.7	2.8	0.9	4.9	1.65	1.25	宮 城 県
4.0	3.4	0.6	3.8	1.45	1.35	秋 田 県
4.4	2.8	1.6	4.1	1.47	1.46	山 形 県
3.6	3.2	0.3	4.4	1.69	1.48	福 島 県
4.0	3.3	0.8	4.9	1.74	1.39	茨 城 県
4.4	3.7	0.7	5.1	1.85	1.38	栃 木 県
4.3	3.4	0.8	4.7	1.80	1.41	群 馬 県
4.4	3.8	0.5	5.1	1.90	1.28	埼 千 県
4.4	3.6	0.8	5.2	1.89	1.31	玉 葉 県
3.7	3.1	0.6	6.8	1.94	1.06	東 京 府
4.3	3.2	1.1	5.7	1.88	1.27	神 奈 川 県
4.3	3.4	0.8	4.4	1.38	1.41	新 潟 県
4.7	4.2	0.5	4.3	1.33	1.37	富 石 県
5.1	4.6	0.5	4.7	1.48	1.43	山 川 県
5.6	5.2	0.4	4.7	1.48	1.56	福 井 県
4.5	4.2	0.3	4.6	1.79	1.41	山 梨 県
2.9	2.2	0.7	4.7	1.63	1.50	長 野 県
4.3	3.0	1.4	4.7	1.66	1.44	岐 阜 県
4.2	3.5	0.7	5.2	1.84	1.49	静 岡 県
3.8	3.0	0.8	5.8	1.85	1.46	愛 知 県
4.4	3.8	0.7	4.9	1.80	1.47	三 重 県
4.3	3.3	1.0	5.4	1.68	1.51	滋 賀 県
4.0	3.4	0.6	5.0	1.82	1.25	京 都 府
4.1	3.3	0.8	5.6	2.23	1.30	大 阪 府
3.6	2.9	0.6	5.1	1.87	1.40	兵 庫 県
5.1	4.5	0.6	4.5	1.75	1.27	奈 良 県
3.5	2.3	1.2	4.6	1.91	1.49	和 歌 山 県
2.8	2.2	0.6	4.6	1.79	1.58	鳥 取 県
2.3	1.6	0.7	4.3	1.47	1.61	島 根 県
3.5	2.8	0.7	5.0	1.82	1.48	岡 山 県
3.7	3.1	0.6	5.3	1.82	1.53	岡 広 島 県
4.4	3.3	1.1	4.6	1.69	1.52	山 口 県
4.6	2.5	2.0	4.4	1.76	1.43	徳 島 県
3.1	1.9	1.2	5.0	1.79	1.56	香 川 県
4.7	4.4	0.4	4.6	1.88	1.51	愛 媛 県
5.7	4.4	1.3	4.1	1.86	1.39	高 知 県
4.4	3.4	1.0	5.6	2.11	1.42	福 岡 県
4.4	3.8	0.7	4.8	1.80	1.61	佐 賀 県
4.8	3.4	1.4	4.5	1.73	1.60	長 崎 県
3.1	2.6	0.5	4.8	1.82	1.62	熊 本 県
4.3	3.2	1.1	4.8	1.78	1.55	大 分 県
4.3	3.4	0.9	4.9	2.09	1.68	宮 崎 県
4.5	3.7	0.9	4.8	1.86	1.64	鹿 児 島 県
4.3	3.5	0.8	6.0	2.56	1.86	沖 縄 県
						(再掲)
3.8	3.1	0.6	7.3	1.97	…	東京都の区部
4.8	3.8	1.0	5.5	2.42	…	札 幌 市
4.2	2.9	1.2	5.7	1.69	…	仙 台 市
3.3	2.8	0.6	5.4	1.75	…	さいたま市
4.6	3.3	1.3	5.2	1.90	…	千 葉 市
3.9	3.0	0.9	5.7	1.81	…	横 浜 市
3.6	2.5	1.0	7.2	1.76	…	川 崎 市
3.3	2.2	1.0	5.2	2.00	…	相 模 原 市
4.1	3.1	0.9	4.8	1.46	…	新 潟 市
4.1	3.8	0.3	5.1	1.72	…	静 岡 市
4.3	3.4	0.9	5.2	1.72	…	浜 松 市
4.2	3.3	1.0	6.1	1.98	…	名 古 屋 市
4.3	3.5	0.8	5.3	1.88	…	京 都 市
4.1	3.3	0.7	6.7	2.54	…	大 阪 市
4.1	3.3	0.8	5.3	2.16	…	堺 市
2.8	2.4	0.5	5.2	1.97	…	神 戸 市
3.7	2.7	1.0	5.5	2.00	…	岡 山 市
3.6	3.1	0.4	5.8	1.91	…	広 島 市
3.1	2.0	1.1	5.3	2.14	…	北 九 州 市
5.4	4.2	1.2	6.8	2.11	…	福 岡 市

注： 1) 死産率は死産数を出産数(死産数に出生数を加えたもの)で除したものである。

2) 周産期死亡率、妊娠満22週以後の死産率は、それぞれ周産期死亡数、妊娠満22週以後の死産数を出産数(妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの)で除したものである。

第4表 母の年齢（5歳階級）・出生順位別にみた出生数

(1) 母の年齢（5歳階級）別

母の年齢	昭和60年	平成7年	12年	17年	20年	21年	22年	23年
総数	1 431 577	1 187 064	1 190 547	1 062 530	1 091 156	1 070 035	1 071 304	1 050 806
14歳以下	23	37	43	42	38	67	51	44
15～19	17 854	16 075	19 729	16 531	15 427	14 620	13 495	13 274
20～24	247 341	193 514	161 361	128 135	124 691	116 808	110 956	104 059
25～29	682 885	492 714	470 833	339 328	317 753	307 765	306 910	300 384
30～34	381 466	371 773	396 901	404 700	404 771	389 793	384 385	373 490
35～39	93 501	100 053	126 409	153 440	200 328	209 706	220 101	221 272
40～44	8 224	12 472	14 848	19 750	27 522	30 566	34 609	37 437
45～49	244	414	396	564	594	684	773	802
50歳以上	1	-	6	34	24	20	19	41

注：総数には母の年齢不詳を含む。

(2) 出生順位別

出生順位	昭和60年	平成7年	12年	17年	20年	21年	22年	23年
総数	1 431 577	1 187 064	1 190 547	1 062 530	1 091 156	1 070 035	1 071 304	1 050 806
第1子	602 005	567 530	583 220	512 412	517 724	512 742	509 736	494 712
第2子	562 920	428 394	434 964	399 307	402 152	390 073	390 212	383 666
第3子以上	266 652	191 140	172 363	150 811	171 280	167 220	171 356	172 428

注：出生順位とは、同じ母親がこれまでに生んだ出生子の総数について数えた順序である。

(3) 母の年齢（5歳階級）・出生順位別

母の年齢	平成23年				平成22年			
	総数	第1子	第2子	第3子以上	総数	第1子	第2子	第3子以上
総数	1 050 806	494 712	383 666	172 428	1 071 304	509 736	390 212	171 356
14歳以下	44	43	1	-	51	51	-	-
15～19	13 274	11 857	1 349	68	13 495	12 051	1 388	56
20～24	104 059	69 536	29 120	5 403	110 956	74 635	30 838	5 483
25～29	300 384	169 533	97 665	33 186	306 910	174 264	99 951	32 695
30～34	373 490	154 997	151 689	66 804	384 385	161 537	156 033	66 815
35～39	221 272	74 945	89 944	56 383	220 101	74 576	89 428	56 097
40～44	37 437	13 451	13 671	10 315	34 609	12 297	12 356	9 956
45～49	802	324	214	264	773	312	209	252
50歳以上	41	23	13	5	19	9	8	2

注：総数には母の年齢不詳を含む。

第5表 母の年齢（5歳階級）・出生順位別にみた合計特殊出生率（内訳）

（1）母の年齢（5歳階級）別

母の年齢	昭和60年	平成7年	12年	17年	20年	21年	22年	23年
総数 (合計特殊出生率)	1.76	1.42	1.36	1.26	1.37	1.37	1.39	1.39
15～19歳	0.0229	0.0185	0.0269	0.0253	0.0256	0.0249	0.0232	0.0227
20～24	0.3173	0.2022	0.1965	0.1823	0.1847	0.1779	0.1781	0.1710
25～29	0.8897	0.5880	0.4967	0.4228	0.4378	0.4320	0.4356	0.4349
30～34	0.4397	0.4677	0.4620	0.4285	0.4718	0.4756	0.4789	0.4837
35～39	0.0846	0.1311	0.1572	0.1761	0.2132	0.2217	0.2318	0.2390
40～44	0.0094	0.0148	0.0194	0.0242	0.0329	0.0354	0.0387	0.0408
45～49	0.0003	0.0004	0.0005	0.0008	0.0008	0.0009	0.0010	0.0011

注：母の年齢階級別の数値は各歳別出生率を合計したものであり、算出に用いた出生数の15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

（2）出生順位別

出生順位	昭和60年	平成7年	12年	17年	20年	21年	22年	23年
総数 (合計特殊出生率)	1.76	1.42	1.36	1.26	1.37	1.37	1.39	1.39
第1子	0.7611	0.6607	0.6617	0.6240	0.6712	0.6782	0.6835	0.6787
第2子	0.6950	0.5209	0.4949	0.4643	0.4933	0.4889	0.4956	0.4996
第3子以上	0.3078	0.2410	0.2026	0.1717	0.2023	0.2013	0.2082	0.2150

注：出生順位別の数値は出生順位ごとに15歳から49歳の母の各歳別出生率を合計したものであり、これを第1子から第3子以上まで合計したものが、合計特殊出生率である。なお、算出に用いた出生数の15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

（3）母の年齢（5歳階級）・出生順位別

	平成23年				平成22年			
	総数	第1子	第2子	第3子以上	総数	第1子	第2子	第3子以上
総数	1.39	0.6787	0.4996	0.2150	1.39	0.6835	0.4956	0.2082
15～19歳	0.0227	0.0203	0.0023	0.0001	0.0232	0.0207	0.0024	0.0001
20～24	0.1710	0.1146	0.0477	0.0088	0.1781	0.1202	0.0493	0.0087
25～29	0.4349	0.2458	0.1412	0.0479	0.4356	0.2475	0.1417	0.0463
30～34	0.4837	0.2018	0.1960	0.0858	0.4789	0.2024	0.1940	0.0826
35～39	0.2390	0.0810	0.0972	0.0608	0.2318	0.0786	0.0942	0.0590
40～44	0.0408	0.0147	0.0149	0.0112	0.0387	0.0138	0.0138	0.0112
45～49	0.0011	0.0005	0.0003	0.0004	0.0010	0.0004	0.0003	0.0003

注：1 母の年齢階級別の数値は各歳別出生率を合計したものであり、算出に用いた出生数の15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

2 出生順位別の総数の数値は出生順位ごとに15歳から49歳の母の各歳別出生率を合計したものであり、これを第1子から第3子以上まで合計したものが、合計特殊出生率である。

第6表 性別にみた死因順位（第10位まで）別 死亡数・死亡率（人口10万対）・構成割合

死 因	平成 23 年			平成 22 年			対前年増減	
	死亡数	死亡率	死亡総数に占める割合 (%)	死亡数	死亡率	死亡総数に占める割合 (%)	死亡数	死亡率
総 数								
全 死 因	1 253 066	993.1	100.0	1 197 012	947.1	100.0	56 054	46.0
悪 性 新 生 物	(1) 357 305	283.2	28.5	(1) 353 499	279.7	29.5	3 806	3.5
心 疾 患	(2) 194 926	154.5	15.6	(2) 189 360	149.8	15.8	5 566	4.7
肺 炎	(3) 124 749	98.9	10.0	(4) 118 888	94.1	9.9	5 861	4.8
脳 血 管 疾 患	(4) 123 867	98.2	9.9	(3) 123 461	97.7	10.3	406	0.5
不 慮 の 事 故	(5) 59 416	47.1	4.7	(6) 40 732	32.2	3.4	18 684	14.9
老 衰	(6) 52 242	41.4	4.2	(5) 45 342	35.9	3.8	6 900	5.5
自 殺	(7) 28 896	22.9	2.3	(7) 29 554	23.4	2.5	△ 658	△ 0.5
腎 不 全	(8) 24 526	19.4	2.0	(8) 23 725	18.8	2.0	801	0.6
慢 性 閉 塞 性 肺 疾 患	(9) 16 639	13.2	1.3	(9) 16 293	12.9	1.4	346	0.3
肝 疾 患	(10) 16 390	13.0	1.3	(10) 16 216	12.8	1.4	174	0.2
男								
全 死 因	656 540	1 068.4	100.0	633 700	1 029.2	100.0	22 840	39.2
悪 性 新 生 物	(1) 213 190	346.9	32.5	(1) 211 435	343.4	33.4	1 755	3.5
心 疾 患	(2) 91 298	148.6	13.9	(2) 88 803	144.2	14.0	2 495	4.4
肺 炎	(3) 66 601	108.4	10.1	(3) 63 569	103.2	10.0	3 032	5.2
脳 血 管 疾 患	(4) 59 616	97.0	9.1	(4) 60 186	97.7	9.5	△ 570	△ 0.7
不 慮 の 事 故	(5) 32 483	52.9	4.9	(5) 23 975	38.9	3.8	8 508	14.0
自 殺	(6) 19 904	32.4	3.0	(6) 21 028	34.2	3.3	△ 1 124	△ 1.8
慢 性 閉 塞 性 肺 疾 患	(7) 12 998	21.2	2.0	(7) 12 681	20.6	2.0	317	0.6
老 衰	(8) 12 525	20.4	1.9	(9) 10 787	17.5	1.7	1 738	2.9
腎 不 全	(9) 11 587	18.9	1.8	(8) 11 035	17.9	1.7	552	1.0
肝 疾 患	(10) 10 644	17.3	1.6	(10) 10 619	17.2	1.7	25	0.1
女								
全 死 因	596 526	921.6	100.0	563 312	869.2	100.0	33 214	52.4
悪 性 新 生 物	(1) 144 115	222.7	24.2	(1) 142 064	219.2	25.2	2 051	3.5
心 疾 患	(2) 103 628	160.1	17.4	(2) 100 557	155.2	17.9	3 071	4.9
脳 血 管 疾 患	(3) 64 251	99.3	10.8	(3) 63 275	97.6	11.2	976	1.7
肺 炎	(4) 58 148	89.8	9.7	(4) 55 319	85.4	9.8	2 829	4.4
老 衰	(5) 39 717	61.4	6.7	(5) 34 555	53.3	6.1	5 162	8.1
不 慮 の 事 故	(6) 26 933	41.6	4.5	(6) 16 757	25.9	3.0	10 176	15.7
腎 不 全	(7) 12 939	20.0	2.2	(7) 12 690	19.6	2.3	249	0.4
自 殺	(8) 8 992	13.9	1.5	(8) 8 526	13.2	1.5	466	0.7
大 動 脈 瘤 及 び 解 離	(9) 7 394	11.4	1.2	(9) 6 957	10.7	1.2	437	0.7
糖 尿 病	(10) 6 926	10.7	1.2	(10) 6 802	10.5	1.2	124	0.2

注：1 ()内の数字は、死因順位を示す。

2 「心疾患」は、「心疾患（高血圧性を除く）」である。

第7表 死因简单分類別にみた性別死亡数・死亡率（人口10万対）

(3-1)

死 因 简单分類 コード	死 因	平 成 23 年						平 成 22 年	
		死 亡 数			死 亡 率			死亡数	死亡率
		総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	総 数
	総 数	1 253 066	656 540	596 526	993.1	1 068.4	921.6	1 197 012	947.1
01000	感染症及び寄生虫症	26 357	12 943	13 414	20.9	21.1	20.7	25 863	20.5
01100	腸管感染症	2 319	1 010	1 309	1.8	1.6	2.0	2 313	1.8
01200	結核	2 166	1 349	817	1.7	2.2	1.3	2 129	1.7
01201	呼吸器結核	1 908	1 246	662	1.5	2.0	1.0	1 880	1.5
01202	その他の結核	258	103	155	0.2	0.2	0.2	249	0.2
01300	敗血症	11 197	5 380	5 817	8.9	8.8	9.0	10 676	8.4
01400	ウイルス肝炎	5 576	2 585	2 991	4.4	4.2	4.6	5 614	4.4
01401	B型ウイルス肝炎	517	321	196	0.4	0.5	0.3	539	0.4
01402	C型ウイルス肝炎	4 737	2 101	2 636	3.8	3.4	4.1	4 754	3.8
01403	その他のウイルス肝炎	322	163	159	0.3	0.3	0.2	321	0.3
01500	ヒト免疫不全ウイルス〔H I V〕病	53	48	5	0.0	0.1	0.0	61	0.0
01600	その他の感染症及び寄生虫症	5 046	2 571	2 475	4.0	4.2	3.8	5 070	4.0
02000	新生物	367 791	218 493	149 298	291.5	355.5	230.7	363 641	287.7
02100	悪性新生物	357 305	213 190	144 115	283.2	346.9	222.7	353 499	279.7
02101	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	6 888	4 901	1 987	5.5	8.0	3.1	6 802	5.4
02102	食道の悪性新生物	11 970	10 141	1 829	9.5	16.5	2.8	11 867	9.4
02103	胃の悪性新生物	49 830	32 785	17 045	39.5	53.3	26.3	50 136	39.7
02104	結腸の悪性新生物	31 050	15 469	15 581	24.6	25.2	24.1	30 040	23.8
02105	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	14 694	9 393	5 301	11.6	15.3	8.2	14 198	11.2
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物	31 875	20 972	10 903	25.3	34.1	16.8	32 765	25.9
02107	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	18 186	8 886	9 300	14.4	14.5	14.4	17 585	13.9
02108	膵の悪性新生物	28 829	14 825	14 004	22.8	24.1	21.6	28 017	22.2
02109	喉頭の悪性新生物	954	876	78	0.8	1.4	0.1	1 002	0.8
02110	気管、気管支及び肺の悪性新生物	70 293	50 782	19 511	55.7	82.6	30.1	69 813	55.2
02111	皮膚の悪性新生物	1 453	706	747	1.2	1.1	1.2	1 404	1.1
02112	乳房の悪性新生物	12 838	107	12 731	10.2	0.2	19.7	12 545	9.9
02113	子宮の悪性新生物	6 075	・	6 075	¹⁾ 9.4	・	9.4	5 930	¹⁾ 9.1
02114	卵巣の悪性新生物	4 705	・	4 705	¹⁾ 7.3	・	7.3	4 654	¹⁾ 7.2
02115	前立腺の悪性新生物	10 823	10 823	・	²⁾ 17.6	17.6	・	10 722	²⁾ 17.4
02116	膀胱の悪性新生物	7 008	4 784	2 224	5.6	7.8	3.4	6 804	5.4
02117	中枢神経系の悪性新生物	2 144	1 222	922	1.7	2.0	1.4	1 959	1.6
02118	悪性リンパ腫	10 336	5 771	4 565	8.2	9.4	7.1	10 172	8.0
02119	白血病	8 156	4 775	3 381	6.5	7.8	5.2	8 078	6.4
02120	その他のリンパ組織、造血組織及び 関連組織の悪性新生物	4 120	2 131	1 989	3.3	3.5	3.1	4 287	3.4
02121	その他の悪性新生物	25 078	13 841	11 237	19.9	22.5	17.4	24 719	19.6
02200	その他の新生物	10 486	5 303	5 183	8.3	8.6	8.0	10 142	8.0
02201	中枢神経系のその他の新生物	2 729	1 284	1 445	2.2	2.1	2.2	2 589	2.0
02202	中枢神経系を除くその他の新生物	7 757	4 019	3 738	6.1	6.5	5.8	7 553	6.0
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4 382	1 974	2 408	3.5	3.2	3.7	4 336	3.4
03100	貧血	1 798	709	1 089	1.4	1.2	1.7	1 812	1.4
03200	その他の血液及び造血器の疾患並びに 免疫機構の障害	2 584	1 265	1 319	2.0	2.1	2.0	2 524	2.0
04000	内分泌、栄養及び代謝疾患	22 133	11 070	11 063	17.5	18.0	17.1	21 684	17.2
04100	糖尿病	14 664	7 738	6 926	11.6	12.6	10.7	14 422	11.4
04200	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	7 469	3 332	4 137	5.9	5.4	6.4	7 262	5.7

注：1）女性人口10万対である。

2）男性人口10万対である。

第7表 死因簡単分類別にみた性別死亡数・死亡率（人口10万対）

(3-2)

死因 簡単分類 コード	死 因	平成 23 年						平成 22 年	
		死 亡 数			死 亡 率			死亡数	死亡率
		総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	総 数
05000	精神及び行動の障害	9 508	3 085	6 423	7.5	5.0	9.9	8 049	6.4
05100	血管性及び詳細不明の認知症	7 742	2 185	5 557	6.1	3.6	8.6	6 451	5.1
05200	その他の精神及び行動の障害	1 766	900	866	1.4	1.5	1.3	1 598	1.3
06000	神経系の疾患	21 998	10 644	11 354	17.4	17.3	17.5	19 429	15.4
06100	髄膜炎	322	191	131	0.3	0.3	0.2	339	0.3
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	2 084	1 195	889	1.7	1.9	1.4	2 007	1.6
06300	パーキンソン病	5 701	2 677	3 024	4.5	4.4	4.7	5 136	4.1
06400	アルツハイマー病	5 399	1 834	3 565	4.3	3.0	5.5	4 166	3.3
06500	その他の神経系の疾患	8 492	4 747	3 745	6.7	7.7	5.8	7 781	6.2
07000	眼及び付属器の疾患	13	5	8	0.0	0.0	0.0	5	0.0
08000	耳及び乳様突起の疾患	15	7	8	0.0	0.0	0.0	19	0.0
09000	循環器系の疾患	348 836	165 140	183 696	276.5	268.7	283.8	341 882	270.5
09100	高血圧性疾患	7 023	2 616	4 407	5.6	4.3	6.8	6 760	5.3
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	3 649	1 321	2 328	2.9	2.1	3.6	3 601	2.8
09102	その他の高血圧性疾患	3 374	1 295	2 079	2.7	2.1	3.2	3 159	2.5
09200	心疾患（高血圧性を除く）	194 926	91 298	103 628	154.5	148.6	160.1	189 360	149.8
09201	慢性リウマチ性心疾患	2 422	747	1 675	1.9	1.2	2.6	2 416	1.9
09202	急性心筋梗塞	43 265	23 966	19 299	34.3	39.0	29.8	42 629	33.7
09203	その他の虚血性心疾患	34 576	19 646	14 930	27.4	32.0	23.1	34 588	27.4
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	9 437	2 927	6 510	7.5	4.8	10.1	9 125	7.2
09205	心筋症	3 692	2 143	1 549	2.9	3.5	2.4	3 749	3.0
09206	不整脈及び伝導障害	27 346	13 277	14 069	21.7	21.6	21.7	25 119	19.9
09207	心不全	69 368	26 011	43 357	55.0	42.3	67.0	66 858	52.9
09208	その他の心疾患	4 820	2 581	2 239	3.8	4.2	3.5	4 876	3.9
09300	脳血管疾患	123 867	59 616	64 251	98.2	97.0	99.3	123 461	97.7
09301	くも膜下出血	13 460	4 980	8 480	10.7	8.1	13.1	13 591	10.8
09302	脳内出血	34 062	18 656	15 406	27.0	30.4	23.8	33 695	26.7
09303	脳梗塞	73 273	34 521	38 752	58.1	56.2	59.9	72 885	57.7
09304	その他の脳血管疾患	3 072	1 459	1 613	2.4	2.4	2.5	3 290	2.6
09400	大動脈瘤及び解離	15 599	8 205	7 394	12.4	13.4	11.4	15 209	12.0
09500	その他の循環器系の疾患	7 421	3 405	4 016	5.9	5.5	6.2	7 092	5.6
10000	呼吸器系の疾患	198 395	111 296	87 099	157.2	181.1	134.6	187 609	148.4
10100	インフルエンザ	574	287	287	0.5	0.5	0.4	161	0.1
10200	肺炎	124 749	66 601	58 148	98.9	108.4	89.8	118 888	94.1
10300	急性気管支炎	575	217	358	0.5	0.4	0.6	581	0.5
10400	慢性閉塞性肺疾患	16 639	12 998	3 641	13.2	21.2	5.6	16 293	12.9
10500	喘息	2 060	845	1 215	1.6	1.4	1.9	2 065	1.6
10600	その他の呼吸器系の疾患	53 798	30 348	23 450	42.6	49.4	36.2	49 621	39.3
11000	消化器系の疾患	46 755	24 968	21 787	37.1	40.6	33.7	45 503	36.0
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	3 110	1 750	1 360	2.5	2.8	2.1	3 233	2.6
11200	ヘルニア及び腸閉塞	6 442	2 997	3 445	5.1	4.9	5.3	5 985	4.7
11300	肝疾患	16 390	10 644	5 746	13.0	17.3	8.9	16 216	12.8
11301	肝硬変（アルコール性を除く）	8 511	4 769	3 742	6.7	7.8	5.8	8 597	6.8
11302	その他の肝疾患	7 879	5 875	2 004	6.2	9.6	3.1	7 619	6.0
11400	その他の消化器系の疾患	20 813	9 577	11 236	16.5	15.6	17.4	20 069	15.9

第7表 死因简单分類別にみた性別死亡数・死亡率（人口10万対）

(3-3)

死因 简单分類 コード	死 因	平成 23 年						平成 22 年	
		死 亡 数			死 亡 率			死亡数	死亡率
		総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	総 数
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	1 468	566	902	1.2	0.9	1.4	1 319	1.0
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	5 775	2 172	3 603	4.6	3.5	5.6	5 606	4.4
14000	腎尿路生殖器系の疾患	34 707	15 218	19 489	27.5	24.8	30.1	32 874	26.0
14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	4 072	1 507	2 565	3.2	2.5	4.0	3 880	3.1
14200	腎不全	24 526	11 587	12 939	19.4	18.9	20.0	23 725	18.8
14201	急性腎不全	4 077	1 844	2 233	3.2	3.0	3.4	4 144	3.3
14202	慢性腎不全	15 085	7 374	7 711	12.0	12.0	11.9	14 366	11.4
14203	詳細不明の腎不全	5 364	2 369	2 995	4.3	3.9	4.6	5 215	4.1
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	6 109	2 124	3 985	4.8	3.5	6.2	5 269	4.2
15000	妊娠、分娩及び産じょく	43	・	43	¹⁾ 0.1	・	0.1	49	¹⁾ 0.1
16000	周産期に発生した病態	637	331	306	0.5	0.5	0.5	639	0.5
16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	71	41	30	0.1	0.1	0.0	65	0.1
16200	出産外傷	3	3	-	0.0	0.0	-	2	0.0
16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	328	162	166	0.3	0.3	0.3	349	0.3
16400	周産期に特異的な感染症	49	26	23	0.0	0.0	0.0	57	0.0
16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	86	42	44	0.1	0.1	0.1	86	0.1
16600	その他の周産期に発生した病態	100	57	43	0.1	0.1	0.1	80	0.1
17000	先天奇形、変形及び染色体異常	2 102	959	1 143	1.7	1.6	1.8	2 194	1.7
17100	神経系の先天奇形	102	45	57	0.1	0.1	0.1	105	0.1
17200	循環器系の先天奇形	1 079	476	603	0.9	0.8	0.9	1 128	0.9
17201	心臓の先天奇形	785	361	424	0.6	0.6	0.7	859	0.7
17202	その他の循環器系の先天奇形	294	115	179	0.2	0.2	0.3	269	0.2
17300	消化器系の先天奇形	98	46	52	0.1	0.1	0.1	97	0.1
17400	その他の先天奇形及び変形	528	272	256	0.4	0.4	0.4	563	0.4
17500	染色体異常、他に分類されないもの	295	120	175	0.2	0.2	0.3	301	0.2
18000	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で 他に分類されないもの	68 037	21 871	46 166	53.9	35.6	71.3	60 346	47.7
18100	老衰	52 242	12 525	39 717	41.4	20.4	61.4	45 342	35.9
18200	乳幼児突然死症候群	148	82	66	0.1	0.1	0.1	147	0.1
18300	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・ 異常検査所見で他に分類されないもの	15 647	9 264	6 383	12.4	15.1	9.9	14 857	11.8
20000	傷病及び死亡の外因	94 114	55 798	38 316	74.6	90.8	59.2	75 965	60.1
20100	不慮の事故	59 416	32 483	26 933	47.1	52.9	41.6	40 732	32.2
20101	交通事故	6 741	4 578	2 163	5.3	7.4	3.3	7 222	5.7
20102	転倒・転落	7 686	4 482	3 204	6.1	7.3	5.0	7 517	5.9
20103	不慮の溺死及び溺水	7 356	3 906	3 450	5.8	6.4	5.3	6 948	5.5
20104	不慮の窒息	9 878	5 036	4 842	7.8	8.2	7.5	9 879	7.8
20105	煙、火及び火炎への曝露	1 434	898	536	1.1	1.5	0.8	1 338	1.1
20106	有害物質による不慮の中毒及び 有害物質への曝露	942	584	358	0.7	1.0	0.6	862	0.7
20107	その他の不慮の事故	25 379	12 999	12 380	20.1	21.2	19.1	6 966	5.5
20200	自殺	28 896	19 904	8 992	22.9	32.4	13.9	29 554	23.4
20300	他殺	415	211	204	0.3	0.3	0.3	437	0.3
20400	その他の外因	5 387	3 200	2 187	4.3	5.2	3.4	5 242	4.1
22000	特殊目的用コード	-	-	-	-	-	-	-	-
22100	重症急性呼吸器症候群 [SARS]	-	-	-	-	-	-	-	-

(別 表)

日本における外国人の人口動態

平成23年

国 籍	出 生 数 (母の国籍別)			死 亡 数			乳 児 死亡数
	総 数	男	女	総 数	男	女	
総 数	11 418	6 036	5 382	6 614	3 671	2 943	31
韓 国・朝 鮮	1 222	657	565	4 894	2 677	2 217	5
中 国	3 625	1 913	1 712	512	303	209	6
フィ リ ピ ン	1 381	718	663	149	43	106	2
タ イ	112	56	56	42	8	34	1
米 国	209	105	104	175	115	60	5
英 国	34	16	18	20	19	1	-
ブラ ジ ル	1 995	1 056	939	137	84	53	8
ペ ル ー	525	296	229	49	27	22	1
その他の国	2 315	1 219	1 096	636	395	241	3

国 籍	死産数 (母の国籍別)	婚 姻 件 数		離 婚 件 数	
		夫	妻	夫	妻
総 数	428	3 498		1 639	
韓 国・朝 鮮	69	587	587	367	335
中 国	90	564	665	758	807
フィ リ ピ ン	110	112	378	2	79
タ イ	5	59	86	36	39
米 国	25	512	330	16	4
英 国	1	39	19	-	-
ブラ ジ ル	46	745	669	77	41
ペ ル ー	15	188	179	56	41
その他の国	67	692	585	327	293

注：本表における外国人とは、次のものをいう。

出生・死産は両親とも外国籍のもの、または嫡出でない子のうち母の国籍が外国のもの

死亡・乳児死亡は死亡した者が外国籍のもの

婚姻・離婚は夫妻とも外国籍のもの

外国における日本人の人口動態

平成23年

出 生 数			死 亡 数			婚姻件数	離婚件数
総 数	男	女	総 数	男	女		
16 427	8 430	7 997	1 613	970	643	11 442	1 984

注：本表における日本人とは、次のものをいう。

出生は両親または両親の一方が日本国籍のもの

死亡は死亡した者が日本国籍のもの

婚姻・離婚は夫妻または夫妻の一方が日本国籍のもの

諸率の算出に用いた人口

都道府県・男女別人口（日本人人口）

都道府県	総数	男	女
全 国	126 180 000	61 453 000	64 727 000
北海道	5 467 000	2 584 000	2 883 000
青森	1 360 000	639 000	720 000
岩手	1 309 000	626 000	683 000
宮城	2 315 000	1 125 000	1 190 000
秋田	1 072 000	504 000	568 000
山形	1 156 000	556 000	600 000
福島	1 981 000	964 000	1 017 000
茨城	2 919 000	1 456 000	1 463 000
栃木	1 975 000	982 000	992 000
群馬	1 966 000	969 000	998 000
埼玉県	7 117 000	3 573 000	3 544 000
千葉県	6 135 000	3 062 000	3 072 000
東京都	12 869 000	6 372 000	6 497 000
神奈川県	8 934 000	4 487 000	4 448 000
新潟	2 351 000	1 138 000	1 213 000
富山	1 077 000	520 000	557 000
石川	1 157 000	559 000	598 000
福井	793 000	384 000	409 000
山梨	846 000	415 000	431 000
長野	2 115 000	1 030 000	1 085 000
岐阜	2 037 000	988 000	1 050 000
静岡県	3 694 000	1 820 000	1 874 000
愛知県	7 262 000	3 633 000	3 629 000
三重	1 816 000	885 000	932 000
滋賀	1 394 000	688 000	705 000
京都府	2 590 000	1 243 000	1 346 000
大阪府	8 699 000	4 205 000	4 494 000
兵庫県	5 505 000	2 633 000	2 872 000
奈良	1 387 000	656 000	730 000
和歌山	990 000	466 000	524 000
鳥取	582 000	278 000	304 000
島根	708 000	339 000	369 000
岡山	1 922 000	923 000	999 000
広島	2 824 000	1 363 000	1 460 000
山口	1 431 000	675 000	756 000
徳島	776 000	369 000	407 000
香川	985 000	475 000	510 000
愛媛	1 416 000	666 000	750 000
高知	755 000	355 000	401 000
福岡	5 038 000	2 378 000	2 660 000
佐賀	843 000	397 000	446 000
長崎	1 411 000	659 000	752 000
熊本	1 805 000	849 000	956 000
大分	1 183 000	559 000	624 000
宮崎	1 127 000	529 000	598 000
鹿児島	1 693 000	792 000	901 000
沖縄	1 393 000	683 000	710 000

資料：「人口推計（平成23年10月1日現在推計人口）」（総務省統計局）

5歳階級・男女別人口（日本人人口）

年齢階級	総数	男	女
総 数	126 180 000	61 453 000	64 727 000
0～4歳	5 255 000	2 691 000	2 564 000
5～9	5 446 000	2 788 000	2 658 000
10～14	5 865 000	3 004 000	2 861 000
15～19	6 009 000	3 086 000	2 923 000
20～24	6 169 000	3 160 000	3 008 000
25～29	7 004 000	3 570 000	3 435 000
30～34	7 897 000	4 018 000	3 879 000
35～39	9 545 000	4 855 000	4 691 000
40～44	9 155 000	4 640 000	4 515 000
45～49	7 837 000	3 950 000	3 887 000
50～54	7 546 000	3 779 000	3 768 000
55～59	8 247 000	4 095 000	4 152 000
60～64	10 573 000	5 189 000	5 384 000
65～69	7 819 000	3 738 000	4 081 000
70～74	7 151 000	3 321 000	3 830 000
75～79	6 122 000	2 670 000	3 452 000
80～84	4 481 000	1 758 000	2 723 000
85～89	2 617 000	825 000	1 792 000
90～94	1 079 000	252 000	827 000
95～99	316 000	59 000	258 000
100歳以上	47 000	6 000	40 000

資料：「人口推計（平成23年10月1日現在推計人口）」（総務省統計局）

20大都市・男女別人口（総人口）

20大都市（再掲）	総数	男	女
東京都の区部	8 967 000	4 419 000	4 548 000
札幌市	1 922 000	900 000	1 022 000
仙台市	1 049 000	510 000	540 000
さいたま市	1 229 000	614 000	615 000
千葉市	963 000	480 000	483 000
横浜市	3 692 000	1 848 000	1 844 000
川崎市	1 431 000	730 000	701 000
相模原市	719 000	362 000	358 000
新潟市	812 000	391 000	422 000
静岡市	715 000	348 000	367 000
浜松市	799 000	396 000	403 000
名古屋市	2 267 000	1 117 000	1 150 000
京都市	1 473 000	701 000	773 000
大阪市	2 671 000	1 296 000	1 374 000
堺市	843 000	405 000	438 000
神戸市	1 544 000	730 000	814 000
岡山市	711 000	342 000	369 000
広島市	1 178 000	567 000	610 000
北九州市	974 000	458 000	516 000
福岡市	1 479 000	700 000	780 000

資料：各指定都市及び東京都が推計した平成23年10月1日現在の総人口である。

基準人口（昭和60年モデル人口）

年齢階級	基準人口	年齢階級	基準人口
0～4歳	8 180 000	50～54歳	7 616 000
5～9	8 338 000	55～59	6 581 000
10～14	8 497 000	60～64	5 546 000
15～19	8 655 000	65～69	4 511 000
20～24	8 814 000	70～74	3 476 000
25～29	8 972 000	75～79	2 441 000
30～34	9 130 000	80～84	1 406 000
35～39	9 289 000	85歳以上	784 000
40～44	9 400 000	総 数	120 287 000
45～49	8 651 000		

参 考 1

人口動態統計からみた東日本大震災による死亡の状況について

本集計は、東日本大震災による死亡の状況を取りまとめたものである。

- 1 「東日本大震災による死亡」とは、市区町村に届け出られた死亡届等（※）を基に作成された人口動態調査死亡票に、東日本大震災による死亡であると考えられる記載があったものである。

※ 戸籍法（昭和 22 年法律第 224 号）の規定による。「等」は官公署からの報告をいう。

- 2 都道府県別及び市区町村別集計にあたっては、死亡者の住所地別に表章した。
- 3 死亡数には、外国人を含む。

表1 性・年齢階級別震災死亡数(被災3県・その他別)

		(人)					
総数	総数	総数	割合(%)	岩手県	宮城県	福島県	その他
		18 877	100.0	5 642	10 483	1 757	995
0-4歳	320	1.7	81	205	28	6	
5-9歳	242	1.3	39	181	22	-	
10-14歳	186	1.0	22	142	22	-	
15-19歳	273	1.4	68	146	54	5	
20-24歳	249	1.3	63	150	22	14	
25-29歳	329	1.7	90	199	32	8	
30-34歳	439	2.3	131	269	28	11	
35-39歳	536	2.8	169	304	51	12	
40-44歳	626	3.3	192	367	54	13	
45-49歳	686	3.6	232	388	56	10	
50-54歳	930	4.9	308	516	87	19	
55-59歳	1 294	6.9	415	724	134	21	
60-64歳	1 736	9.2	541	985	179	31	
65-69歳	1 765	9.4	576	1 016	142	31	
70-74歳	2 209	11.7	724	1 246	216	23	
75-79歳	2 306	12.2	747	1 326	223	10	
80-84歳	2 051	10.9	667	1 153	222	9	
85-89歳	1 271	6.7	372	759	131	9	
90-94歳	491	2.6	148	301	40	2	
95-99歳	152	0.8	49	91	12	-	
100歳以上	25	0.1	8	15	2	-	
不詳	761	4.0	-	-	-	761	
男	総数	8 693	100.0	2 621	4 816	831	425
0-4歳	161	1.9	32	109	17	3	
5-9歳	112	1.3	16	83	13	-	
10-14歳	89	1.0	13	67	9	-	
15-19歳	130	1.5	31	72	24	3	
20-24歳	140	1.6	32	86	14	8	
25-29歳	166	1.9	52	96	14	4	
30-34歳	236	2.7	70	141	17	8	
35-39歳	287	3.3	96	151	31	9	
40-44歳	314	3.6	96	181	27	10	
45-49歳	318	3.7	107	180	25	6	
50-54歳	464	5.3	151	253	50	10	
55-59歳	601	6.9	202	323	65	11	
60-64歳	894	10.3	265	507	102	20	
65-69歳	873	10.0	288	497	70	18	
70-74歳	1 064	12.2	336	624	90	14	
75-79歳	1 069	12.3	362	605	99	3	
80-84歳	907	10.4	300	504	99	4	
85-89歳	427	4.9	123	249	52	3	
90-94歳	123	1.4	39	73	10	1	
95-99歳	25	0.3	9	13	3	-	
100歳以上	3	0.0	1	2	-	-	
不詳	290	3.3	-	-	-	290	
女	総数	10 184	100.0	3 021	5 667	926	570
0-4歳	159	1.6	49	96	11	3	
5-9歳	130	1.3	23	98	9	-	
10-14歳	97	1.0	9	75	13	2	
15-19歳	143	1.4	37	74	30	2	
20-24歳	109	1.1	31	64	8	6	
25-29歳	163	1.6	38	103	18	4	
30-34歳	203	2.0	61	128	11	3	
35-39歳	249	2.4	73	153	20	3	
40-44歳	312	3.1	96	186	27	3	
45-49歳	368	3.6	125	208	31	4	
50-54歳	466	4.6	157	263	37	9	
55-59歳	693	6.8	213	401	69	10	
60-64歳	842	8.3	276	478	77	11	
65-69歳	892	8.8	288	519	72	13	
70-74歳	1 145	11.2	388	622	126	9	
75-79歳	1 237	12.1	385	721	124	7	
80-84歳	1 144	11.2	367	649	123	5	
85-89歳	844	8.3	249	510	79	6	
90-94歳	368	3.6	109	228	30	1	
95-99歳	127	1.2	40	78	9	-	
100歳以上	22	0.2	7	13	2	-	
不詳	471	4.6	-	-	-	471	

表2 性・都道府県別震災死亡数

		(人)		
		総数	男	女
全 国		18 877	8 693	10 184
北 海 道		10	9	1
青 森 県		15	12	3
岩 手 県		5 642	2 621	3 021
宮 城 県		10 483	4 816	5 667
秋 田 県		6	5	1
山 形 県		3	1	2
福 島 県		1 757	831	926
茨 城 県		24	17	7
栃 木 県		5	3	2
群 馬 県		1	-	1
埼 玉 県		16	8	8
千 葉 県		28	15	13
東 京 都		31	13	18
神 奈 川 県		16	6	10
新 潟 県		2	1	1
富 山 県		-	-	-
石 川 県		3	1	2
福 井 県		-	-	-
山 梨 県		-	-	-
長 岐 県		-	-	-
岐 阜 県		3	2	1
静 岡 県		3	-	3
愛 知 県		1	1	-
重 慶 県		-	-	-
滋 賀 県		1	1	-
京 都 府		-	-	-
大 阪 府		4	4	-
兵 庫 県		1	-	1
奈 良 県		-	-	-
和 歌 山 県		-	-	-
鳥 取 県		-	-	-
島 根 県		-	-	-
岡 山 県		-	-	-
広 島 県		4	4	-
山 口 県		-	-	-
徳 島 県		-	-	-
香 川 県		1	1	-
愛 媛 県		-	-	-
高 知 県		-	-	-
福 岡 県		-	-	-
佐 賀 県		1	1	-
長 崎 県		-	-	-
熊 本 県		-	-	-
大 宮 市		-	-	-
宮 崎 県		-	-	-
鹿 児 島 県		1	-	1
沖 縄 県		-	-	-
外 国 詳		4	4	-
不 詳		811	316	495

表3 性・死因別震災死亡数(被災3県・その他別)

		死因基本分類コード(ICD-10)		(人)			
		総数	割合(%)	岩手県	宮城県	福島県	その他
総数							
総数	S00-T98 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	18 877	100.0	5 642	10 483	1 757	995
	S00-S09 頭部損傷	114	0.6	20	45	26	23
	S10-S19 頸部損傷	28	0.1	7	13	4	4
	S20-S29 胸部損傷	67	0.4	18	26	18	5
	S30-S39 腹部, 下背部, 腰椎及び骨盤部の損傷	11	0.1	1	8	1	1
	S40-S69 上肢の損傷	-	-	-	-	-	-
	S70-S99 下肢の損傷	4	0.0	-	3	-	1
	T00-T07 多部位の損傷	129	0.7	34	55	29	11
	T08-T14 部位不明の体幹もしくは肢の損傷又は部位不明の損傷	3 785	20.1	1 446	1 933	233	173
	T14.9 損傷, 詳細不明	3 782	20.0	1 445	1 933	232	172
	T15-T19 自然開口部からの異物侵入の作用	3	0.0	-	3	-	-
	T20-T32 熱傷及び腐食	190	1.0	58	82	2	48
	T33-T35 凍傷	7	0.0	-	7	-	-
	T36-T50 薬物, 薬剤及び生物学的製剤による中毒	-	-	-	-	-	-
	T51-T65 薬用を主としない物質の毒作用	3	0.0	-	1	-	2
	T66-T78 外因のその他及び詳細不明の作用	14 491	76.8	4 042	8 287	1 439	723
	T68 低体温	34	0.2	4	25	5	-
	T71 窒息	253	1.3	118	54	70	11
	T75.1 溺死及び溺死に至らない溺水	14 200	75.2	3 919	8 206	1 364	711
	T79 外傷の早期合併症	45	0.2	16	20	5	4
T80-T88 外科的及び内科的ケアの合併症, 他に分類されないもの	-	-	-	-	-	-	
T90-T98 損傷, 中毒及びその他の外因による影響の続発・後遺症	-	-	-	-	-	-	
男	S00-T98 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	8 693	100.0	2 621	4 816	831	425
	S00-S09 頭部損傷	52	0.6	7	20	12	13
	S10-S19 頸部損傷	12	0.1	4	5	1	2
	S20-S29 胸部損傷	34	0.4	9	14	9	2
	S30-S39 腹部, 下背部, 腰椎及び骨盤部の損傷	7	0.1	1	5	1	-
	S40-S69 上肢の損傷	-	-	-	-	-	-
	S70-S99 下肢の損傷	2	0.0	-	2	-	-
	T00-T07 多部位の損傷	51	0.6	12	21	13	5
	T08-T14 部位不明の体幹もしくは肢の損傷又は部位不明の損傷	1 670	19.2	682	802	103	83
	T14.9 損傷, 詳細不明	1 669	19.2	682	802	103	82
	T15-T19 自然開口部からの異物侵入の作用	-	-	-	-	-	-
	T20-T32 熱傷及び腐食	93	1.1	30	33	2	28
	T33-T35 凍傷	5	0.1	-	5	-	-
	T36-T50 薬物, 薬剤及び生物学的製剤による中毒	-	-	-	-	-	-
	T51-T65 薬用を主としない物質の毒作用	2	0.0	-	-	-	2
	T66-T78 外因のその他及び詳細不明の作用	6 743	77.6	1 867	3 899	688	289
	T68 低体温	8	0.1	1	6	1	-
	T71 窒息	118	1.4	52	30	32	4
	T75.1 溺死及び溺死に至らない溺水	6 613	76.1	1 813	3 861	655	284
	T79 外傷の早期合併症	22	0.3	9	10	2	1
T80-T88 外科的及び内科的ケアの合併症, 他に分類されないもの	-	-	-	-	-	-	
T90-T98 損傷, 中毒及びその他の外因による影響の続発・後遺症	-	-	-	-	-	-	
女	S00-T98 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	10 184	100.0	3 021	5 667	926	570
	S00-S09 頭部損傷	62	0.6	13	25	14	10
	S10-S19 頸部損傷	16	0.2	3	8	3	2
	S20-S29 胸部損傷	33	0.3	9	12	9	3
	S30-S39 腹部, 下背部, 腰椎及び骨盤部の損傷	4	0.0	-	3	-	1
	S40-S69 上肢の損傷	-	-	-	-	-	-
	S70-S99 下肢の損傷	2	0.0	-	1	-	1
	T00-T07 多部位の損傷	78	0.8	22	34	16	6
	T08-T14 部位不明の体幹もしくは肢の損傷又は部位不明の損傷	2 115	20.8	764	1 131	130	90
	T14.9 損傷, 詳細不明	2 113	20.7	763	1 131	129	90
	T15-T19 自然開口部からの異物侵入の作用	3	0.0	-	3	-	-
	T20-T32 熱傷及び腐食	97	1.0	28	49	-	20
	T33-T35 凍傷	2	0.0	-	2	-	-
	T36-T50 薬物, 薬剤及び生物学的製剤による中毒	-	-	-	-	-	-
	T51-T65 薬用を主としない物質の毒作用	1	0.0	-	1	-	-
	T66-T78 外因のその他及び詳細不明の作用	7 748	76.1	2 175	4 388	751	434
	T68 低体温	26	0.3	3	19	4	-
	T71 窒息	135	1.3	66	24	38	7
	T75.1 溺死及び溺死に至らない溺水	7 587	74.5	2 106	4 345	709	427
	T79 外傷の早期合併症	23	0.2	7	10	3	3
T80-T88 外科的及び内科的ケアの合併症, 他に分類されないもの	-	-	-	-	-	-	
T90-T98 損傷, 中毒及びその他の外因による影響の続発・後遺症	-	-	-	-	-	-	

表4 性・市区町村別震災死亡数(被災3県)

【岩手県】				【宮城県】				【福島県】			
	総数	男	女		総数	男	女		総数	男	女
岩手県	5 642	2 621	3 021	宮城県	10 483	4 816	5 667	福島県	1 757	831	926
盛岡市	28	17	11	仙台市青葉区	37	27	10	福島市	8	5	3
宮古市	509	242	267	仙台市宮城野区	298	158	140	会津若松市	1	1	-
大船渡市	422	189	233	仙台市若林区	328	176	152	郡山市	7	5	2
花巻市	2	1	1	仙台市太白区	62	44	18	いわき市	325	133	192
北上市	4	4	-	仙台市泉区	32	25	7	白河市	12	5	7
久慈市	5	4	1	石巻市	3 560	1 562	1 998	須賀川市	10	3	7
遠野市	8	7	1	塩竈市	46	24	22	喜多方市	-	-	-
一関市	17	4	13	気仙沼市	1 226	586	640	相馬市	456	220	236
陸前高田市	1 664	753	911	白石市	3	2	1	二本松市	-	-	-
釜石市	955	430	525	名取市	894	413	481	田村市	-	-	-
二戸市	-	-	-	角田市	2	1	1	南相馬市	624	296	328
八幡平市	-	-	-	多賀城市	113	59	54	伊達市	-	-	-
奥州市	3	2	1	岩沼市	150	80	70	本宮市	-	-	-
雫石町	-	-	-	登米市	21	14	7	桑折町	-	-	-
葛巻町	-	-	-	栗原市	2	1	1	国見町	1	1	-
岩手町	-	-	-	東松島市	1 058	443	615	川俣町	1	1	-
滝沢村	2	-	2	大崎市	13	11	2	大玉村	-	-	-
紫波町	1	1	-	蔵王町	-	-	-	鏡石町	-	-	-
矢巾町	2	2	-	七ヶ宿町	-	-	-	天栄村	-	-	-
西和賀町	-	-	-	大河原町	3	2	1	下郷町	-	-	-
金ヶ崎町	-	-	-	村田町	2	2	-	檜枝岐村	-	-	-
平泉町	1	-	1	柴田町	8	7	1	只見町	-	-	-
藤沢町	-	-	-	川崎町	3	1	2	南会津町	-	-	-
住田町	13	8	5	丸森町	4	2	2	北塩原村	-	-	-
大槌町	1 185	564	621	亘理町	288	139	149	西会津町	-	-	-
山田町	736	336	400	山元町	604	290	314	磐梯町	-	-	-
岩泉町	9	6	3	松島町	15	5	10	猪苗代町	-	-	-
田野畑村	37	24	13	七ヶ浜町	95	50	45	会津坂下町	-	-	-
普代村	8	5	3	利府町	10	6	4	湯川村	-	-	-
軽米町	-	-	-	大和町	3	3	-	柳津町	-	-	-
野田村	28	19	9	大郷町	3	3	-	三島町	-	-	-
九戸村	2	2	-	富谷町	5	5	-	金山町	-	-	-
洋野町	1	1	-	大衡村	1	1	-	昭和村	-	-	-
一戸町	-	-	-	色麻町	1	1	-	会津美里町	-	-	-
				加美町	1	1	-	西郷村	3	1	2
				涌谷町	10	6	4	泉崎村	-	-	-
				美里町	9	7	2	中島村	-	-	-
				女川町	804	328	476	矢吹町	-	-	-
				南三陸町	769	331	438	棚倉町	-	-	-
								矢祭町	-	-	-
								塙町	-	-	-
								鮫川村	-	-	-
								石川町	-	-	-
								玉川村	-	-	-
								平田村	-	-	-
								浅川町	-	-	-
								古殿町	-	-	-
								三春町	-	-	-
								小野町	-	-	-
								広野町	2	-	2
								檜葉町	13	6	7
								富岡町	17	12	5
								川内村	-	-	-
								大熊町	11	9	2
								双葉町	17	8	9
								浪江町	138	68	70
								葛尾村	1	1	-
								新地町	109	56	53
								飯館村	1	-	1

表5 性・国籍別震災死亡数

	総数	男	女
総数	18 877	8 693	10 184
日本	18 836	8 674	10 162
韓国・朝鮮	15	8	7
中国	16	6	10
フィリピン	4	-	4
タイ	-	-	-
米国	1	-	1
英国	-	-	-
ブラジル	-	-	-
ペルー	-	-	-
その他の国	5	5	-

合計特殊出生率について

1. 期間合計特殊出生率とコーホート合計特殊出生率

- 合計特殊出生率は「15 歳から 49 歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、次の 2 つの種類があり、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。
 - A 「期間」合計特殊出生率
ある期間（1 年間）の出生状況に着目したもので、その年における各年齢（15～49 歳）の女性の出生率を合計したもの。
女性人口の年齢構成の違いを除いた「その年の出生率」であり、年次比較、国際比較、地域比較に用いられている。
 - B 「コーホート」合計特殊出生率
ある世代の出生状況に着目したもので、同一世代生まれ（コーホート）の女性の各年齢（15～49 歳）の出生率を過去から積み上げたもの。
「その世代の出生率」である。
- 実際に「一人の女性が一生の間に生む子どもの数」は B のコーホート合計特殊出生率であるが、この値はその世代が 50 歳に到達するまで得られないため、それに相当するものとして A の期間合計特殊出生率が一般に用いられている。
なお、各年齢別の出生率が世代（コーホート）によらず同じであれば、この二つの合計特殊出生率は同じ値になる。
- ただし、晩婚化・晩産化が進行している状況等、各世代の結婚や出産の行動に違いがあり、各年齢の出生率が世代により異なる場合には、別々の世代の年齢別出生率の合計である A の期間合計特殊出生率は、同一世代の年齢別出生率の合計である B のコーホート合計特殊出生率の値と異なることに注意が必要である。

2. 平成 23 年における状況

コーホート合計特殊出生率は同一世代の女性の出生率を過去から積み上げるため、その世代が 50 歳になるまで得られないが、現段階で得られる到達年齢までのコーホート合計特殊出生率を、5 歳階級ごとに 1 つの世代とみて、5 年ごとの出生率を合計し、算出した^{*)}。

例えば 1972～1976 年生まれ（平成 23 年における 35～39 歳の世代）についての 39 歳までのコーホート合計特殊出生率は約 1.39 であるが、40 歳以降も出産するので、実際にこの世代の「一人の女性が一生の間に生む子どもの数」は、1.39 に今後の 40 歳以上での出生率を加えた値となり、晩産化の進行により 40 歳以上の出生率が上昇傾向であることから、平成 23 年の期間合計特殊出生率（1.39）を上回ると見込まれる。

^{*)} 各年の各年齢別出生率を合計したより精密なコーホート合計特殊出生率は国立社会保障・人口問題研究所で算出されている。

① 期間合計特殊出生率の年次推移(年齢階級別内訳)

	昭和56年 (1981)	61年 (1986)	平成3年 (1991)	8年 (1996)	13年 (2001)	18年 (2006)	平成23年 (2011)
母の年齢	1.74	1.72	1.53	1.43	1.33	1.32	1.39
15～19歳	0.0196	0.0196	0.0188	0.0188	0.0289	0.0250	0.0227
20～24	0.3697	0.3016	0.2244	0.1988	0.1980	0.1871	0.1710
25～29	0.9074	0.8557	0.6956	0.5631	0.4782	0.4353	0.4349
30～34	0.3669	0.4473	0.4722	0.4895	0.4425	0.4516	0.4837
35～39	0.0693	0.0891	0.1115	0.1395	0.1659	0.1886	0.2390
40～44	0.0082	0.0094	0.0118	0.0155	0.0199	0.0286	0.0408
45～49	0.0003	0.0003	0.0003	0.0004	0.0005	0.0007	0.0011

② 各世代別(コーホート)にみた母の年齢階級別出生率(ごく粗い計算)

	1962-1966	1967-1971	1972-1976	1977-1981	1982-1986	1987-1991	1992-1996
母の年齢	45～49歳 の世代	40～44歳 の世代	35～39歳 の世代	30～34歳 の世代	25～29歳 の世代	20～24歳 の世代	15～19歳 の世代
15～19歳	0.0196	0.0196	0.0188	0.0188	0.0289	0.0250	0.0227
20～24	0.3016	0.2244	0.1988	0.1980	0.1871	0.1710	
25～29	0.6956	0.5631	0.4782	0.4353	0.4349		
30～34	0.4895	0.4425	0.4516	0.4837			
35～39	0.1659	0.1886	0.2390				
40～44	0.0286	0.0408					
45～49	0.0011						
コーホート 合計特殊出生率	1.70	1.48	1.39	1.14	0.65	0.20	0.02

③ コーホート合計特殊出生率(②の積み上げ)(ごく粗い計算)

	1962-1966	1967-1971	1972-1976	1977-1981	1982-1986	1987-1991	1992-1996
母の年齢	45～49歳 の世代	40～44歳 の世代	35～39歳 の世代	30～34歳 の世代	25～29歳 の世代	20～24歳 の世代	15～19歳 の世代
15～19歳	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.02
15～24	0.32	0.24	0.22	0.22	0.22	0.20	
15～29	1.02	0.81	0.70	0.65	0.65		
15～34	1.51	1.25	1.15	1.14			
15～39	1.67	1.44	1.39				
15～44	1.70	1.48					
15～49	1.70						

*「15～19歳の世代」は、平成4～8年生まれ、「20～24歳の世代」は、昭和62年～平成3年生まれ、
「25～29歳の世代」は、昭和57～61年生まれ、「30～34歳の世代」は、昭和52～56年生まれ、
「35～39歳の世代」は、昭和47～51年生まれ、「40～44歳の世代」は、昭和42～46年生まれ、
「45～49歳の世代」は、昭和37～41年生まれ。

出生数の動向と(期間)合計特殊出生率の動向の関係

- 出生数は、次の式のように「女性人口（15～49歳）」と「（期間）合計特殊出生率」、
「（15～49歳女性人口の）年齢構成の違い」の3つの要素に分解できる。以下、この3要素を
「女性人口」、「合計特殊出生率」、「年齢構成の違い」とする。

$$\text{出生数} = \text{女性人口 (15～49歳)} \times \frac{\text{(期間)合計特殊出生率}}{35^{1)}} \times \text{(15～49歳女性人口の) 年齢構成の違い}^{2)}$$

出生数がこのように3要素に分解できることから、出生数の動向は、「合計特殊出生率」の動向だけでなく、「女性人口」と「年齢構成の違い」の動向の影響を受ける。

平成22年	107.1万人	=	2,654万人	×	$\frac{1.39}{35}$	×	1.019
	↓△1.9%		↓△0.7%		↓0.4%		↓△1.6%

平成23年	105.1万人	=	2,634万人	×	$\frac{1.39}{35}$	×	1.002
-------	---------	---	---------	---	-------------------	---	-------

※平成23年の合計特殊出生率が平成22年と同じだった場合、平成23年の出生数は前年より△2.3%であったと見込まれる。

平成22年から平成23年の動向をみると、出生数が減少したが、これは、「女性人口」が減少し、「年齢構成の違い」が低下したことによることが分かる。

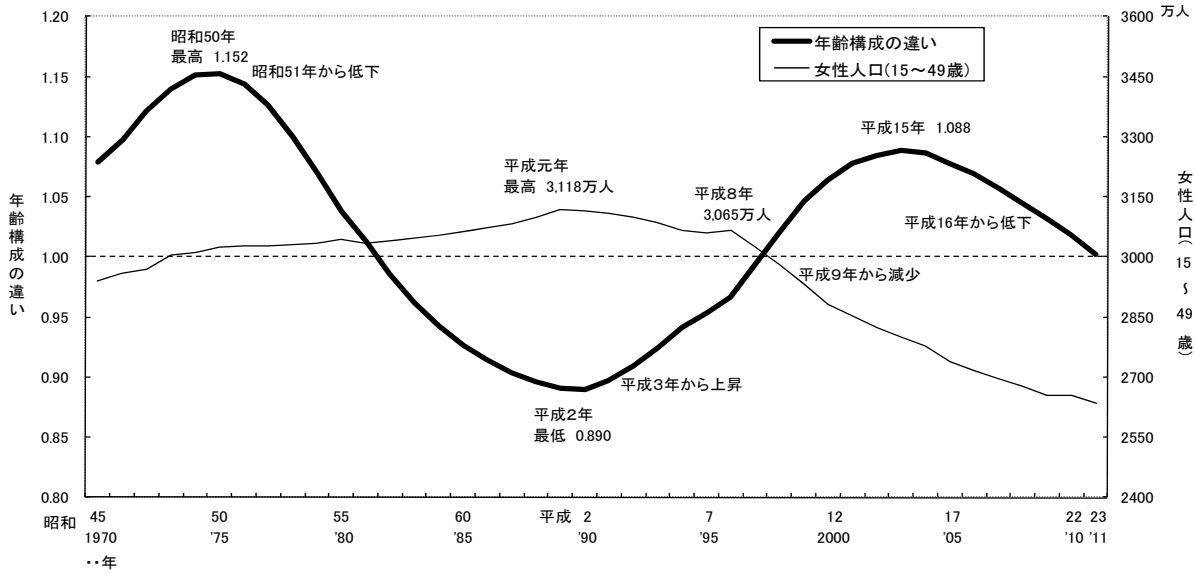
同様に、昭和45年以降の3要素の動向をみると次頁の通りであるが、

- (1) 「女性人口」は平成9年から減少傾向にある。
- (2) 「合計特殊出生率」は、平成17年まで低下傾向で推移したが、平成18年に上昇傾向に転じた。
- (3) 「年齢構成の違い」は、昭和51年、平成3年、16年を転換年として上昇と低下を繰り返し、16年以降は低下傾向にある。

「女性人口」の減少傾向と「年齢構成の違い」の低下傾向は今後も続くことから、「合計特殊出生率」が変わらなければ、出生数は今後も減少することになる。

- 注：1) (期間)合計特殊出生率は15歳から49歳までの35歳の年齢別出生率を加えたものであるため、女性人口（15～49歳）を乗じて出生数となるように35で除している。
- 2) 「年齢構成の違い」は、「女性人口」×「合計特殊出生率」/35が「15～49歳のどの年齢の女性の人数も同じとした場合に当該合計特殊出生率で見込まれる出生数」となることから、「実際の年齢構成がどの年齢の女性の人数も同じという年齢構成とどのくらい違うか表すもの」である。
- 「年齢構成の違い」は、出生率の高い年齢の女性の人数が出生率の低い年齢の女性の人数より多い場合には1より大きく、少ない場合には1より小さくなる。

「女性人口(15～49歳)」と「年齢構成の違い」の動向



年次	実数				対前年増減率(%)				
	出生数 ② ①×③×④	女性人口 (15～49歳) (千人) ①	合計特殊 出生率 ②	年齢構成 の違い ③	出生数	女性人口 (15～49歳)	合計特殊 出生率	年齢構成 の違い	
1970	1 934 239	29 400	2.13	1.079	
昭和 71	46	2 000 973	2.16	1.097	3.5	0.6	1.1	1.7	
72	47	2 038 682	2.14	1.122	1.9	0.4	△ 0.7	2.2	
73	48	2 091 983	2.14	1.139	2.6	1.1	△ 0.1	1.6	
74	49	2 029 989	2.05	1.151	△ 3.0	0.3	△ 4.3	1.1	
75	50	1 901 440	1.91	1.152	△ 6.3	0.4	△ 6.8	0.1	
76	51	1 832 617	1.85	1.144	△ 3.6	0.1	△ 3.0	△ 0.7	
77	52	1 755 100	1.80	1.126	△ 4.2	0.1	△ 2.8	△ 1.6	
78	53	1 708 643	1.79	1.101	△ 2.6	0.1	△ 0.5	△ 2.2	
79	54	1 642 580	1.77	1.071	△ 3.9	0.1	△ 1.2	△ 2.8	
1980	55	1 576 889	1.75	1.038	△ 4.0	0.3	△ 1.3	△ 3.0	
81	56	1 529 455	1.74	1.013	△ 3.0	△ 0.3	△ 0.3	△ 2.4	
82	57	1 515 392	1.77	0.986	△ 0.9	0.2	1.6	△ 2.7	
83	58	1 508 687	1.80	0.963	△ 0.4	0.2	1.7	△ 2.3	
84	59	1 489 780	1.81	0.942	△ 1.3	0.3	0.6	△ 2.1	
85	60	1 431 577	1.76	0.927	△ 3.9	0.3	△ 2.6	△ 1.6	
86	61	1 382 946	1.72	0.914	△ 3.4	0.3	△ 2.3	△ 1.4	
87	62	1 346 658	1.69	0.904	△ 2.6	0.4	△ 1.9	△ 1.1	
88	63	1 314 006	1.66	0.896	△ 2.4	0.5	△ 2.0	△ 0.9	
89	平成元年	1 246 802	31 177	1.57	0.890	△ 5.1	0.6	△ 5.1	△ 0.6
1990	2	1 221 585	31 154	1.54	0.890	△ 2.0	△ 0.1	△ 1.9	△ 0.1
91	3	1 223 245	31 094	1.53	0.897	0.1	△ 0.2	△ 0.5	0.9
92	4	1 208 989	30 974	1.50	0.910	△ 1.2	△ 0.4	△ 2.1	1.4
93	5	1 188 282	30 865	1.46	0.924	△ 1.7	△ 0.4	△ 2.9	1.6
94	6	1 238 328	30 681	1.50	0.942	4.2	△ 0.6	2.9	1.9
95	7	1 187 064	30 614	1.42	0.954	△ 4.1	△ 0.2	△ 5.2	1.3
96	8	1 206 555	30 651	1.43	0.967	1.6	0.1	0.2	1.3
97	9	1 191 665	30 249	1.39	0.993	△ 1.2	△ 1.3	△ 2.6	2.8
98	10	1 203 147	29 809	1.38	1.021	1.0	△ 1.5	△ 0.3	2.8
99	11	1 177 669	29 330	1.34	1.047	△ 2.1	△ 1.6	△ 3.0	2.6
2000	12	1 190 547	28 821	1.36	1.064	1.1	△ 1.7	1.3	1.6
01	13	1 170 662	28 513	1.33	1.077	△ 1.7	△ 1.1	△ 1.9	1.3
02	14	1 153 855	28 240	1.32	1.085	△ 1.4	△ 1.0	△ 1.1	0.7
03	15	1 123 610	27 998	1.29	1.088	△ 2.6	△ 0.9	△ 2.1	0.4
04	16	1 110 721	27 773	1.29	1.086	△ 1.1	△ 0.8	△ 0.1	△ 0.2
05	17	1 062 530	27 385	1.26	1.078	△ 4.3	△ 1.4	△ 2.2	△ 0.8
06	18	1 092 674	27 165	1.32	1.069	2.8	△ 0.8	4.5	△ 0.8
07	19	1 089 818	26 982	1.34	1.057	△ 0.3	△ 0.7	1.5	△ 1.1
08	20	1 091 156	26 757	1.37	1.044	0.1	△ 0.8	2.2	△ 1.2
09	21	1 070 035	26 531	1.37	1.032	△ 1.9	△ 0.8	0.1	△ 1.2
10	22	1 071 304	26 535	1.39	1.019	0.1	0.0	1.4	△ 1.3
11	23	1 050 806	26 337	1.39	1.002	△ 1.9	△ 0.7	0.4	△ 1.6

注：1) 「合計特殊出生率」の転換年は昭和49年
 2) 「年齢構成の違い」の転換年は昭和51年、平成3年、16年
 3) 「15～49歳女性人口」の転換年は平成9年